Canon

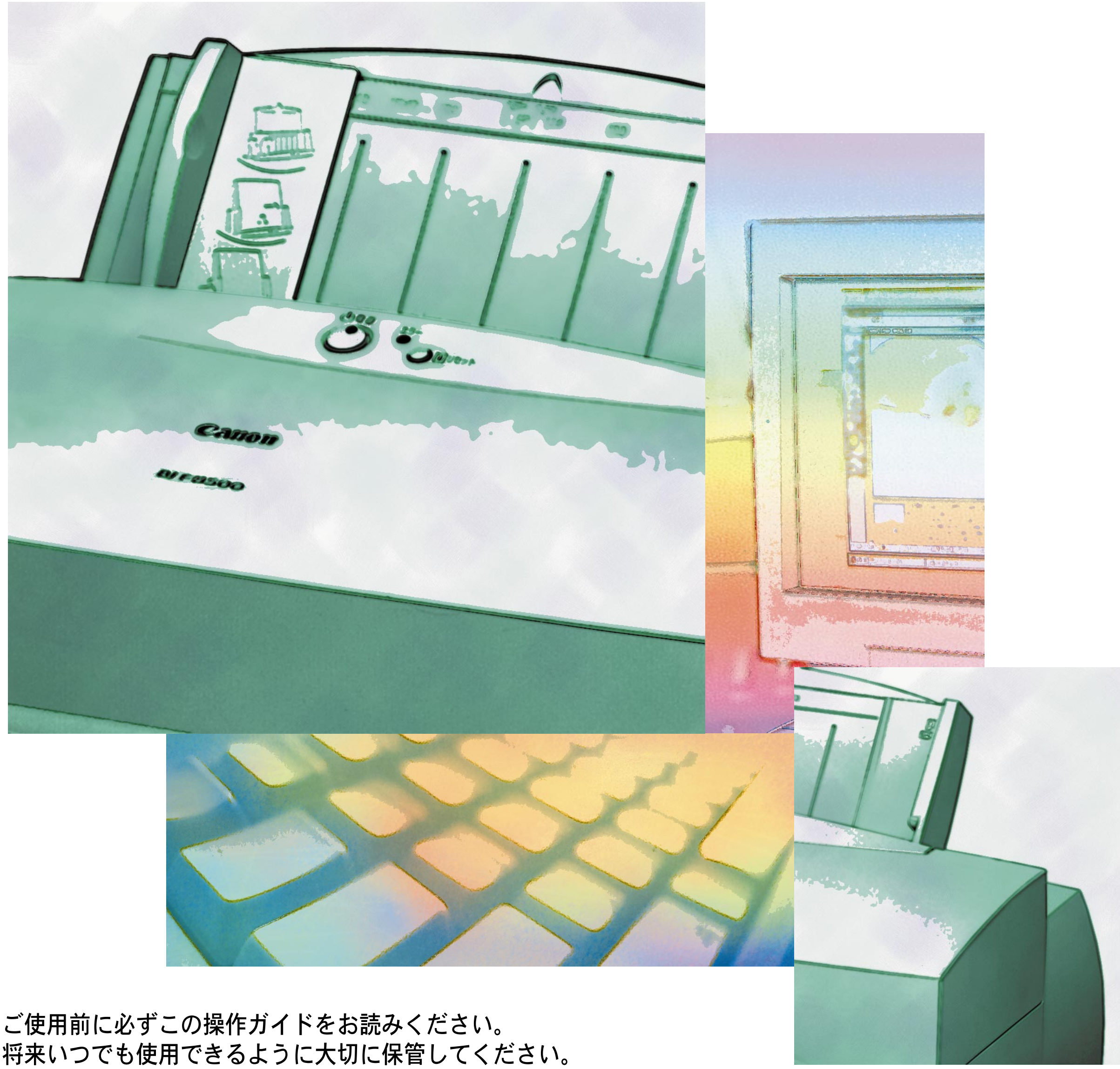
Photo Realism

COLOR BUBBLE JET

BUBBLE JET PRINTER

BJ F8500

トラブルクリニック



ご使用前に必ずこの操作ガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J　QA7-0420-V02

各説明書の読みかた

説明書は全部で６種類

目的や、知りたいこと、プリンタについての知識に応じて使いわけてください。

内容物をご確認ください

開梱時の注意事項や輸送時の注意事項が書かれています

箱の中からプリンタを取り出したら、まず、このスタートガイドをご覧ください

インクや用紙をセットし、ドライバをインストールして、印刷できるようになるまでを、順を追って説明しています

スタートガイド

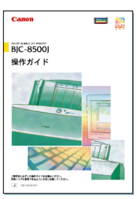
プリンタのセットアップから印刷できるようにするまで

次の説明書は、すでにスタートガイドに従って準備が終わっていることを前提に書かれています

各種用紙への印刷や日常の取り扱いについて知りたい

操作ガイド

- BJ F8500の用途とカラー印刷
- 用紙にあったプリンタの使い方
- 日常のお手入れ
- 下段カセット（オプション）の取り付け方　など



印刷するときのプリンタドライバの設定について知りたい

＜Windowsの場合＞

Windows プリンタドライバガイド

- オートパレットと各種設定
- プリンタのプロパティの説明
- 印刷テクニックと便利な機能
- Windows 3.1での使用　など



＜Macintoshの場合＞

Macintosh プリンタドライバガイド

- プリントダイアログと各種設定
- 用紙設定ダイアログの説明
- 印刷テクニックと便利な機能

など



困ったときの解決法について知りたい

トラブルクリニック

- 用紙のトラブル
- 思ったとおりに印刷できない
- プリンタが動かない／途中で止まる
- お問い合わせの前に　など



本書の読みかた

プリンタで発生するトラブルの多くは、このトラブルクリニックを読むことで解決できます。ご自分の抱えたトラブルの症状を目次で探し、それぞれの確認事項や適切な処置を本書に従って行ってください。

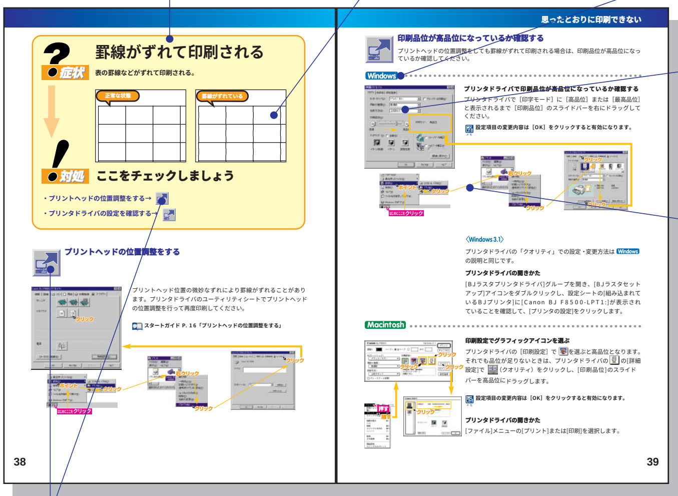
トラブルの諸症状です
この見出しを頼りに、発生したトラブルと同じ症状を探し、その項に記載された確認事項や処置を行ってください。

トラブルの実例や参考図です
発生したトラブルを探したり、解決のために参考となる印刷結果や図を掲載しました。症状を探す目安としてご利用ください。

操作が違う場合のマークです
コンピュータの環境により操作が違う場合、次のアイコンで示しています。

Windows ………Windows95、Windows98での操作

Macintosh ……Macintoshでの操作



操作・設定対象となる画面です
症状を解決するために設定や確認する画面を大きく扱いました。Windowsでは、Windows95の画面を例に示しています。

操作・設定画面の表示方法です
操作・設定画面が表示できない、どこにあるか分からないというときにご利用ください。表示するまでの操作は、Windowsの場合は第1の操作を はじめにここをクリック で示し［スタート］から、Macintoshの場合は第1の操作を 押す で示しデスクトップのメニューバーから紹介しています。

チェック対象です
トラブルの発生原因となる場所を、次のアイコンで示しています。確認や設定方法は、同じアイコンのある本文で紹介します。

プリンタ本体	用　紙	ケーブルの接続	作成データ	コンピュータ本体
アプリケーションソフト	プリンタドライバ	電　源	BJカートリッジ	

マークの意味

注意 **取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物理的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。**

お願い **操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。**

メモ **操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。**

参照 **参照していただきたい説明書のページと参照先タイトルが書かれています。**

お問い合わせの前に

本書を読んでも解決できなかったときは、もう一度、適切な動作確認とあなたのコンピュータの環境をチェックして、状況をまとめてからお問い合わせください。それにより、お客様の貴重な時間を節約できます。問い合わせのしかたが本書の62ページに記載されていますので、ぜひ参考にしてください。

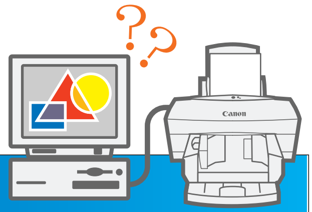
目次



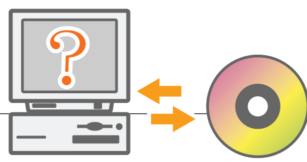
用紙のトラブル



思ったとおりに印刷できない



プリンタが動かない／途中で止まる

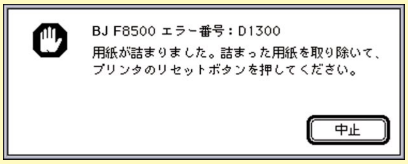


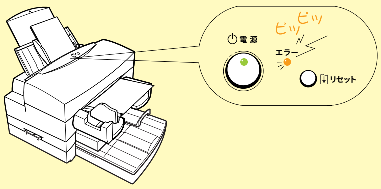
用紙が詰まったときは

症状

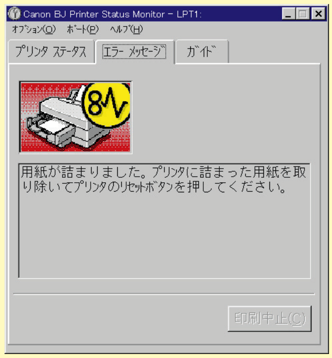
エラーメッセージが表示されるとともに、エラーランプが点灯し、ブザーが2回鳴ります。

Macintoshのエラーメッセージ





Windowsのエラーメッセージ



対処　ここをチェックしましょう

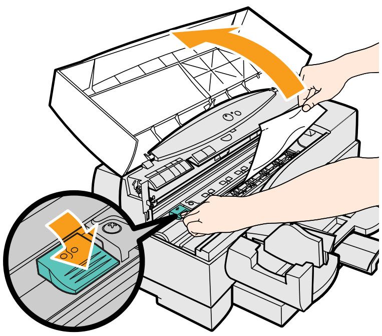
- フロントカバー内を確認する→
- バックカバー内を確認する→
- 用紙カセットと排紙受けユニットを確認する→

お願い　**詰まった用紙を取り除くときは、指などを挟まないように十分注意してください。また力まかせに取り出そうとすると、部品を破損したり、用紙が破れてプリンタ内に残るなど、故障の原因となります。必ず次の方法に従って取り除いてください。**

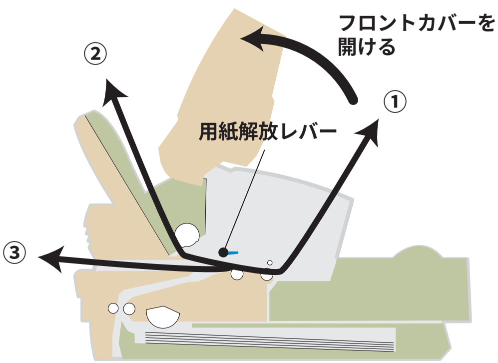
フロントカバーを開けて、紙詰まりを確認する

紙詰まりが見つかったら

用紙解放レバーを押し、下図の①、②、③の中で引き出しやすい方向（紙のより多く出ている方向）に取り出してください。用紙を取り除いたら、フロントカバーの両わきを持って閉じ、プリンタのリセットボタンを押してください。

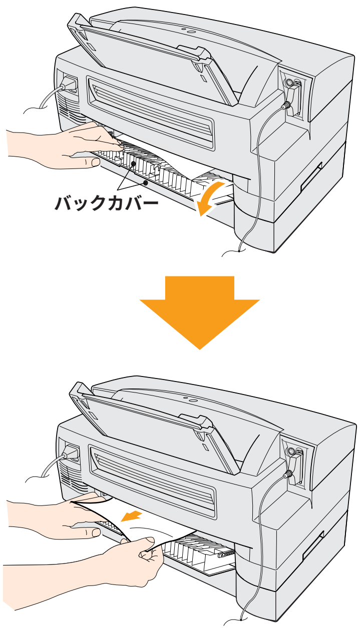


用紙解放レバー　①の取り出しかた



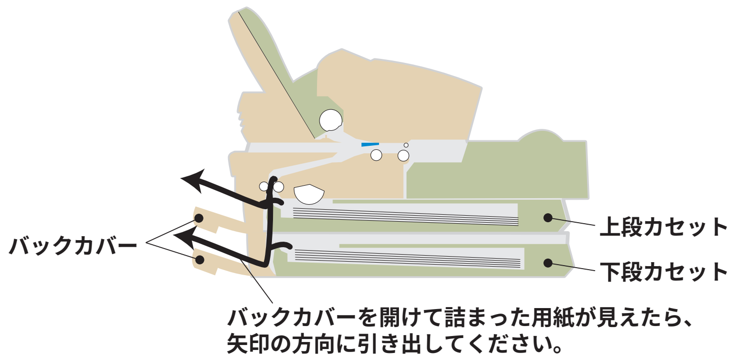
バックカバーを開けて、紙詰まりを確認する

⚠ 注意 バックカバーを開けるときは、手を挟まないように注意してください。



紙詰まりが見つかったら

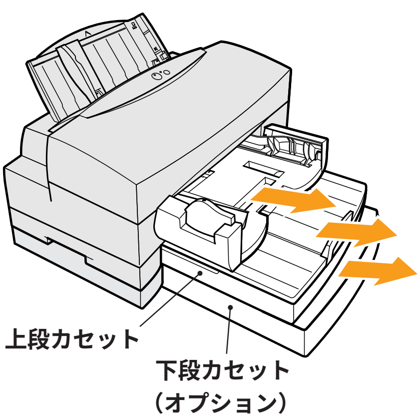
開けたバックカバーを押さえながら用紙を引き出してください。オプションの下段カセットを付けているときは、カセット設置台に同様のバックカバーが付いています。用紙を取り除いたら、バックカバーを閉じ、プリンタのリセットボタンを押してください。

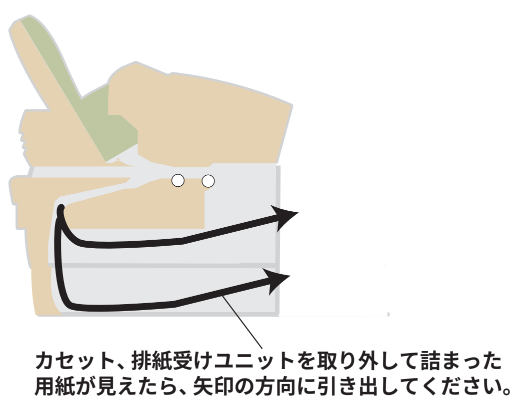


カセット、排紙受けユニットを取り外して、紙詰まりを確認する

紙詰まりが見つかったら

カセットと排紙受けユニットを取り外して、詰まった用紙を引き出してください。用紙を取り除いたら、カセット、排紙受けユニットの順で元の位置に取り付け、プリンタのリセットボタンを押してください。

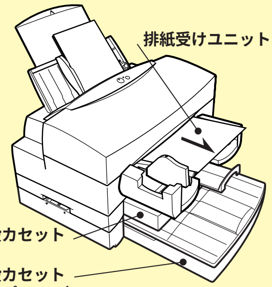


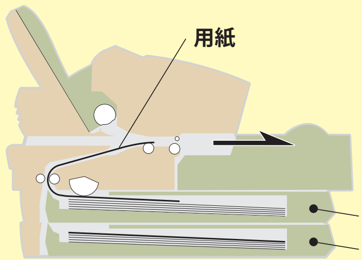


? 症状

カセットから用紙がうまく送られない

用紙が正しく送られない (二枚重ね、斜め送り、全く送られていない)。印刷の開始位置が合わない。





! 対処

ここをチェックしましょう

- 用紙の種類とサイズを確認する→
- 用紙のセット方法を確認する→
- 用紙の量を確認する→
- カセットの挿入状態を確認する→
- 用紙ガイドの位置を確認する→

用紙の種類とサイズを確認する

用紙の種類

カセットで給紙できる用紙は、普通紙とバブルジェット用紙（LC-301）と高品位専用紙（HR-101S）のみです。その他の用紙は、シートフィーダまたは手差し給紙口にセットして印刷してください。

参照 操作ガイド P. 26「用紙の種類と使用できる給紙方法」

用紙サイズ

カセットにセットできる用紙のサイズは、次のとおりです。

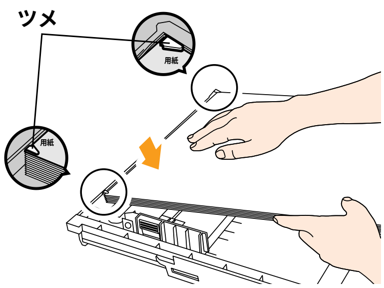
用紙サイズ（mm）	用紙サイズ（mm）	用紙サイズ（mm）
A3ノビ縦　329.0 x 483.0	B4縦　257.0 x 364.0	Letter縦･横　215.9 x 279.4
A3縦　297.0 x 420.0	B5縦　182.0 x 257.0	
A4縦・横　210.0 x 297.0	Legal縦　215.9 x 355.6	

B5（横）およびA5サイズからはがきサイズまで（ユーザ定義：最小サイズ　幅110mm×長さ100mm）の用紙を使用する場合は、シートフィーダにセットして印刷してください。

参照 操作ガイド P. 26「使用できる用紙サイズと給紙方法」

お願い **カセットから用紙がまったく送られない場合は、給紙方法の設定が違っていることが考えられます。プリンタドライバの給紙方法が [上段カセット] または [下段カセット]に設定されているか確認してください。**

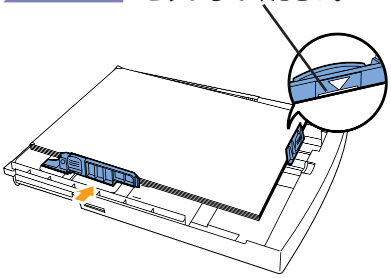
カセットに用紙が正しくセットされているか確認する



カセットのツメの下に用紙の先端がしっかりと入っているか確認してください。

参照 操作ガイド P. 28「普通紙に印刷する」、P. 32「高品位専用紙に印刷する」

セットした用紙が多すぎないか確認する

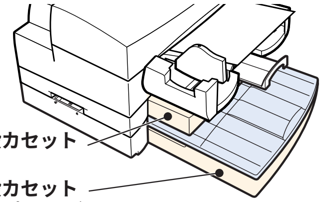


セットした用紙が用紙ガイドの積載マークの下の線を超えていないか確認します。超えている場合は、用紙の量を減らしてください。

参照 操作ガイド P. 28「普通紙に印刷する」、P. 32「高品位専用紙に印刷する」

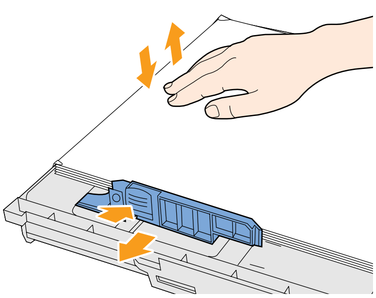
メモ **一度にセットできる枚数は、普通紙が約250枚、高品位専用紙が約200枚です。**

カセットがしっかり挿入されているか確認する



カセットが確実に奥まで挿入されているか確認します。カセットは、確実に奥に突き当たるまで差し込んでください。

用紙ガイドがきつすぎたり、ゆるすぎないか確認する



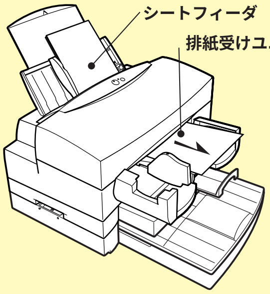
セットした用紙を図のように上から押して戻したとき、用紙がスムーズに戻るか確認してください。スムーズに戻らないときは、用紙ガイドをゆるめて調整します。
きつすぎると、用紙が送られなかったり、印刷位置がずれる原因となります。ゆるすぎると斜めに送られる原因となります。

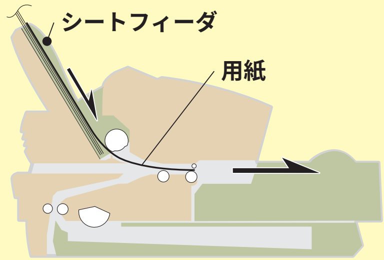
参照 操作ガイド P. 28「普通紙に印刷する」、P. 32「高品位専用紙に印刷する」

シートフィーダから用紙がうまく送られない

● 症状

用紙が正しく送られない（二枚重ね、斜め送り、全く送られていない）。
印刷の開始位置が合わない。





● 対処

ここをチェックしましょう

- 用紙の種類とサイズを確認する→
- 用紙の量を確認する→
- プリンタの設置環境を確認する→
- 用紙のセット方法を確認する→
- 用紙のセット状態を確認する→
- 給紙ローラを清掃する→

用紙の種類とサイズを確認する

用紙の種類

厚紙（紙厚最大0.25mmまで）、BJクロス以外のほとんどの用紙はシートフィーダから給紙できます。厚紙、BJクロスは、手差し給紙口にセットして印刷してください。

参照 **操作ガイド P. 26「用紙の種類と使用できる給紙方法」**

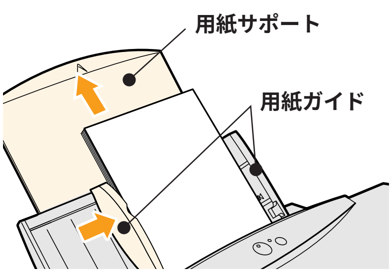
用紙サイズ

シートフィーダにセットできる用紙のサイズは、A3ノビ（縦）からはがきサイズ（ユーザ定義：最小サイズ　幅110mm×長さ100mm）までです。フォト光沢ハガキは縦方向のみです。横方向にはセットできませんので、ご注意ください。

参照 **操作ガイド P. 26「使用できる用紙サイズと給紙方法」**

お願い **シートフィーダから用紙がまったく送られない場合は、給紙方法の設定が違っていることが考えられます。プリンタドライバの給紙方法が[オートシートフィーダ]に設定されているか確認してください。**

シートフィーダに用紙が正しくセットされているか確認する

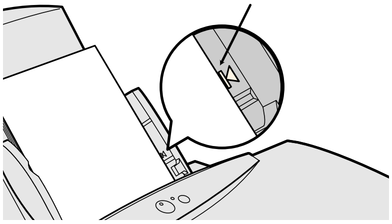


シートフィーダにセットした用紙が斜めになっていないか、用紙サポートや用紙ガイドのセットは適正かなど、操作ガイドの「用紙にあったプリンタの使いかた」の各用紙のセットのしかたを参考に確認してください。

参照

操作ガイド P.28「普通紙に印刷する」、P.32「高品位専用紙に印刷する」、
P.38「フォト光沢紙に印刷する」、P.41「フォト光沢カードに印刷する」、
P.44「フォト光沢フィルムに印刷する」、P.46「OHPフィルムに印刷する」、
P.48「はがきに印刷する」、P.50「封筒に印刷する」、
P.54「Tシャツ転写紙に印刷する」、P.56「バナー紙（長尺紙）に印刷する」

セットした用紙が多すぎないか確認する



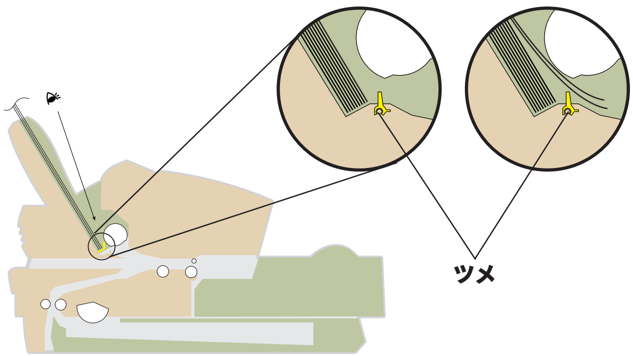
セットした用紙が用紙ガイドの積載マークの下の線を超えていないか確認します。超えている場合は、用紙の量を減らしてください。

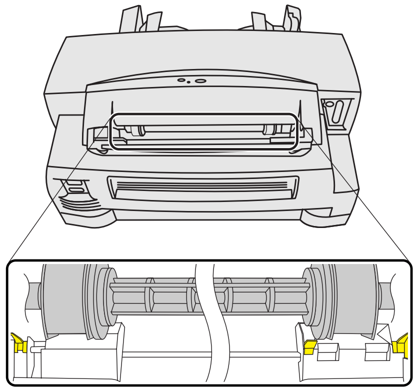
参照
操作ガイド P.28「普通紙に印刷する」、P.32「高品位専用紙に印刷する」、
P.38「フォト光沢紙に印刷する」、P.41「フォト光沢カードに印刷する」、
P.44「フォト光沢フィルムに印刷する」、P.46「OHPフィルムに印刷する」、
P.48「はがきに印刷する」、P.50「封筒に印刷する」、
P.54「Tシャツ転写紙に印刷する」、P.56「バナー紙（長尺紙）に印刷する」

メモ **用紙の種類とシートフィーダにセットできる枚数については、操作ガイド P. 26「用紙の種類と使用できる給紙方法」を参照してください。**

シートフィーダの黄色いツメの下に用紙が入っているか確認する

給紙口の奥にある左右の黄色いツメが見えるように、用紙がしっかりと入っているか確認してください。ツメの上に用紙がかぶるとうまく送られません。





プリンタの設置環境を確認する

高湿度の環境でA3サイズなど大きな用紙をシートフィーダから印刷した場合、用紙が重なって送られたり、斜めに送られるなどうまく用紙が送られないときがあります。この場合、用紙サポートを収納し、用紙の端をプリンタ背面に垂らしてセットしてください。

お願い **湿度が10〜90%（結露しないこと）の範囲の場所でお使いください。**

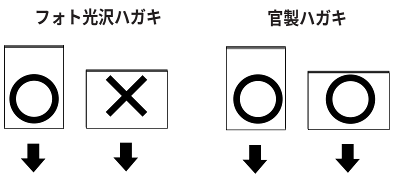
給紙ローラを清掃する

プリンタを長時間ご使用になっている場合、給紙ローラゴムが汚れ、給紙力が低下して用紙がうまく送られないことがあります。給紙ローラを清掃してください。

参照 本書 P. 30「給紙ローラを清掃する」

はがきの場合

はがきをセットした方向と枚数を確認する

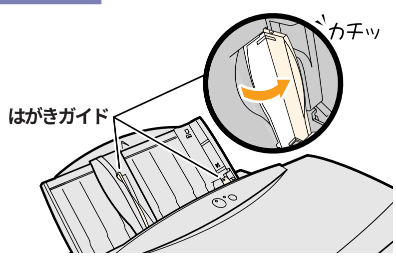


フォト光沢ハガキは縦置き

フォト光沢ハガキは縦置きでセットしてください。横置きでは正しく給紙されません。官製はがきは縦、横どちらに置いても印刷できます。セットできる枚数はフォト光沢ハガキは20枚、官製はがきは50枚までです。

参照 操作ガイド P. 48「はがきに印刷する」

はがきガイドが立ててあるか確認する

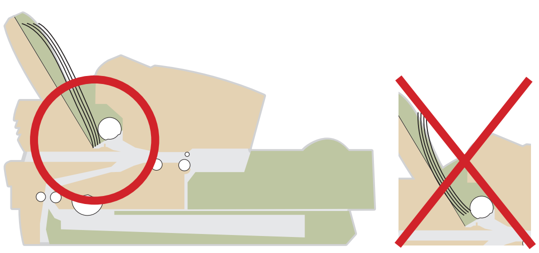


はがきの場合は、両側のはがきガイドを立ててシートフィーダの奥にある左右の黄色いツメにかぶらないようにセットしてください。

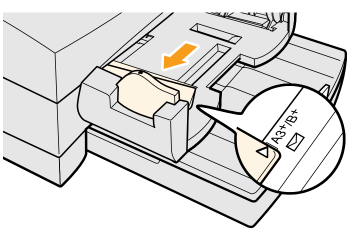
参照 操作ガイド P. 48「はがきに印刷する」

はがきを伸ばし、カールしている方向を確認する

カールしている方向によっては、多少カールしていても用紙を送ることができます。どうしてもはがきをまっすぐにできないときは左のようなカールになるようにしてください。



排紙受けユニットを確認する

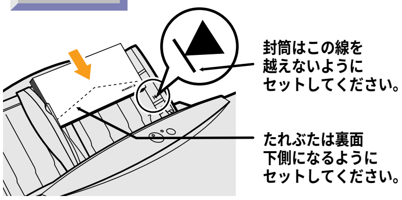


左側の排紙受けを一番左の ✉ マークの位置にセットしてください。

参照 操作ガイド P. 48「はがきに印刷する」

封筒の場合

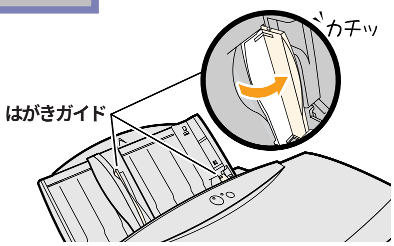
封筒をセットした方向と枚数を確認する



封筒は横置きで、たれぶたが下、宛名面が手前になるようにセットしてください。セットできる枚数は15枚までです。

参照 操作ガイド P. 50「封筒に印刷する」

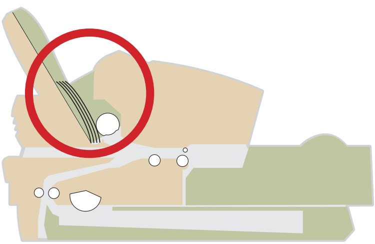
はがきガイドが立ててあるか確認する



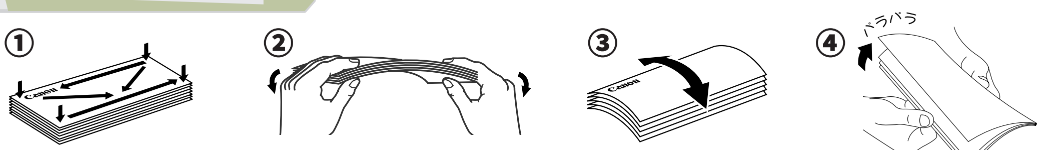
封筒の場合は、両側のはがきガイドを立ててシートフィーダの奥にある左右の黄色いツメにかぶらないようにセットしてください。

参照 操作ガイド P. 50「封筒に印刷する」

封筒を伸ばし、カールしている方向を確認する



封筒で印刷できるのは宛名面のみです。たれぶた側は印刷できません。たれぶたを下にして、宛名面が手前になるようにシートフィーダにセットしてください。封筒のカールがどうしてもとれない場合は、②の手順を行って封筒を伸ばし、宛名面がカールの凸面となるよう、シートフィーダにセットしてください。



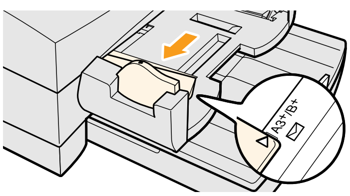
① 四隅を押さえ、矢印の方向に押しつけます。特にたれぶた側の角と折り目をしっかりと、つぶしてください。

② カールがとれない場合は、封筒の端を対角線に持って、軽く逆方向に曲げて平らにしてください。

③ 宛名面が凸面となるようにカールをつけます。

④ 封筒をさばいて、シートフィーダにセットしてください。

排紙受けユニットを確認する



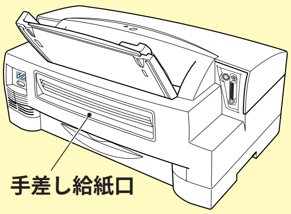
左側の排紙受けを一番左の ✉ マークの位置にセットしてください。

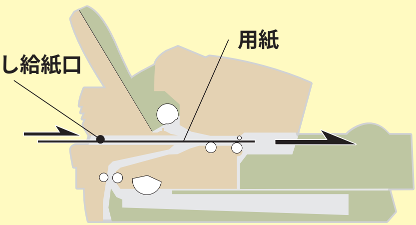
参照 操作ガイド P. 50「封筒に印刷する」

手差し給紙口から用紙がうまく送られない

症状

用紙が送られなかったり、斜めになって送られる。
印刷の開始位置が合わない。





対処

ここをチェックしましょう

- **用紙の種類とサイズを確認する→**
- **給紙方法を確認する→**

用紙の種類とサイズを確認する

用紙の種類

はがき、封筒以外のほとんどの用紙は手差し給紙口から給紙できます。はがき、封筒はシートフィーダにセットして印刷してください。また厚紙（0.2以上0.25mm以下）、BJクロスを給紙できるのは、手差し給紙口のみです。

参照 操作ガイド P. 26「用紙の種類と使用できる給紙方法」

用紙サイズ

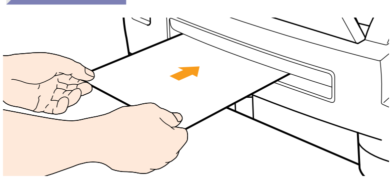
手差し給紙口から給紙できる用紙のサイズは、次のとおりです。

用紙サイズ（mm）	用紙サイズ（mm）	用紙サイズ（mm）
A3ノビ縦　329.0 x 483.0	A5縦　148.0 x 210.0	Letter＋縦　228.6 x 337.82
A3縦　297.0 x 420.0	B4縦　257.0 x 364.0	Letter縦･横　215.9 x 279.4
A4＋縦　223.5 x 355.6	B5縦　182.0 x 257.0	
A4縦･横　210.0 x 297.0	Legal縦　215.9 x 355.6	

B5(横)およびA5(横)からはがきサイズまで（ユーザ定義：最小サイズ幅110mm×長さ100mm）の用紙を使用する場合は、シートフィーダにセットして印刷してください。

参照 操作ガイド P. 26「使用できる用紙サイズと給紙方法」

正しい給紙方法で行っているか確認する



手差し給紙口の左端にそって、突き当たるまで差し込んでください。そのまま2、3秒待つと、自動的に紙が送られ、印刷開始位置にセットされます。

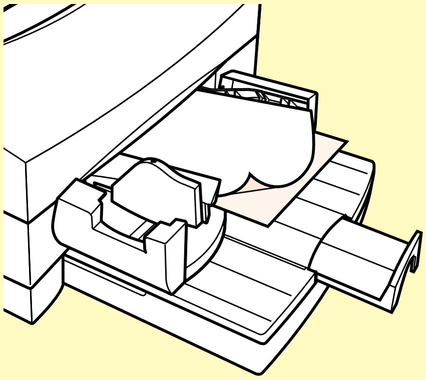
メモ **フロントカバーを開けると、セットした用紙の先端が1mmぐらい見えます。用紙がまっすぐセットされていない場合は、用紙解放レバーを押しながら後ろから引き抜き、もう一度セットしてください。**

メモ **BJクロスがうまく送れない場合は、操作ガイド P. 46「BJクロスに印刷する」を参照して、もう一度セットし直してください。**

印刷した用紙がカールする

症状

印刷した紙が、反り返ったり、波打ったようになる。



対処

ここをチェックしましょう

・用紙の種類を確認する→

・印刷濃度を下げる→

印刷する用紙を確認する

色の濃い絵や写真の印刷は、インクを大量に使うため用紙がカールしたり波打つことがあります。この場合は、高品位専用紙HR-101Sまたはフォト光沢紙GP-301のご使用をお勧めします。これらの用紙には、印刷面にコーティング処理が施されているため、インクの吸着性が上がり、印刷後、普通紙にくらべ反りにくくなっています。

参照 操作ガイド P. 24「各種用紙に印刷する」

メモ **高品位専用紙に印刷するときは、間違って裏面に印刷しないようにしてください。これらの用紙の裏面はコーティング処理されていないため、インクの吸収が悪くなります。より白い面が印刷面です。**

プリンタドライバの設定で印刷濃度を下げる

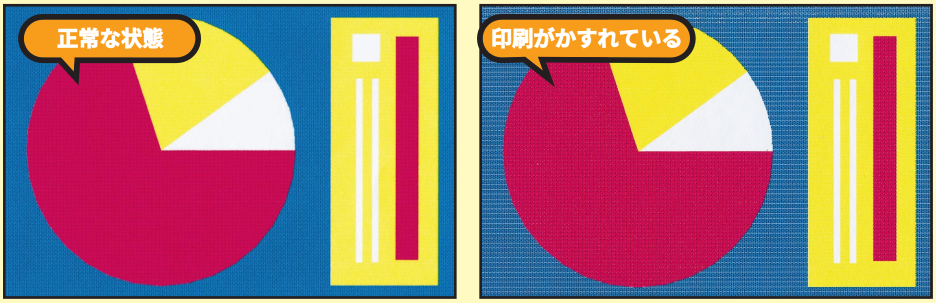
濃度を低くして印刷すると、インクが用紙に過度に吸収されず、用紙の波打ちを防げます。

参照 Windows →Windowsプリンタドライバガイド P. 67「印刷の濃淡を調整する」
Macintosh→Macintoshプリンタドライバガイド P. 53「詳細設定ダイアログ」の「カラーパネル」

印刷がかすれる

症状

印刷がかすれたり、濃さにむらがある。



対処

ここをチェックしましょう

- 用紙の表裏を確認する→
- インクの残量を確認する→
- ノズルチェックパターン印刷で症状を確認する→

用紙の表裏を確認する

用紙によっては表（印刷に適した面）と裏（印刷に適さない面）があります。用紙の表に印刷されるように用紙をセットしてください。用紙の表裏は操作ガイドの「用紙にあったプリンタの使いかた」の各用紙の説明や各用紙に添付されている説明書等で確認してください。

参照 操作ガイド P. 32「高品位専用紙に印刷する」、P. 38「フォト光沢紙に印刷する」、
P. 41「フォト光沢カードに印刷する」、P. 44「フォト光沢フィルムに印刷する」、
P. 52「BJクロスに印刷する」、P. 54「Tシャツ転写紙に印刷する」

インクの残量を確認する

インクの残りが約20%を切ると、印刷時になくなりかけているインクの残量警告が表示されます。さらに印刷を続けてインクがほとんどなくなると、「インクなしエラーメッセージ」が表示され印刷が中断されます。リセットボタンを押すことで印刷を再開することができますが、特定の色が印刷されないなど正常な印刷結果を得ることができない場合があります。新しいインクタンクに交換してください。

参照 操作ガイド P. 62「インクタンクの交換」

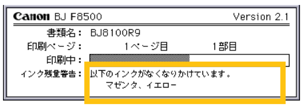
お願い 新しいインクタンクに交換した場合は、プリンタドライバのユーティリティで交換したインクタンクを選択し、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

残量警告表示

Windows



Macintosh



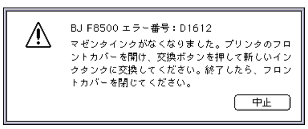
インクの残量が約20%を切ったインクが表示されます。

インクなしエラーメッセージ表示

Windows



Macintosh



インクがほとんどなくなったときに表示されます。リセットボタンを押すと印刷を再開できます。新しいインクタンクに交換しないで印刷を継続すると、その後も表示されます。

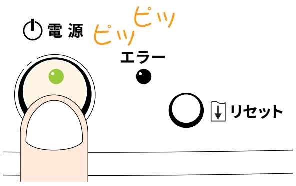
メモ インクタンクを取り外さない限り、そのインクが完全になくなっても印刷を継続することができます。例えばカラーインクがなくなっても、ブラックのみの印刷を継続できます。

メモ ネットワークでプリンタを共有している場合、プリンタのステータス画面が表示されない場合があります。このときは上記の画面は表示されず、インクがなくなったときに「インクなしエラー」（→P.57）になります。

ノズルチェックパターンを印刷して症状を確認する

ノズルチェックパターンを印刷し、その印刷状態からノズルの詰まりやインク切れによる異常を知ることができます。次に説明する作業を印刷のかすれが直るまで順に行ってください。

1．ノズルチェックパターンを印刷する

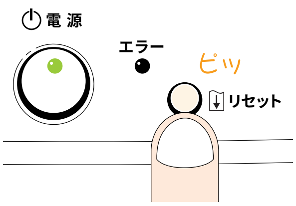


A４サイズの普通紙をシートフィーダにセットし、プリンタの電源がオフの状態から、電源ボタンを押し続け（最初に電源ボタンを押したとき「ピッ」とブザーが鳴ります）１秒ほどで、２度目のブザーが「ピッ」と鳴ったら電源ボタンから指を離してください。ノズルチェックパターンの印刷が始まります。

参照 本書 P. 44「ノズルチェックパターンの見かた」

メモ ノズルチェックパターンは、プリンタドライバのユーティリティシートからも行うことができます。詳しくはプリンタドライバガイドを参照してください。

2．プリントヘッドのクリーニングをする



ノズルチェックパターンがきれいに印刷できなかったら、プリントヘッドのクリーニングを行います。プリンタの電源ランプが点灯しているときに、リセットボタンを押し、ブザーが「ピッ」と鳴ったら離してください。全ノズルのクリーニングが行われます。プリントヘッドのクリーニングは、ドライバのユーティリティシートからも行うことができます。
プリンタドライバからクリーニングを実行する場合、標準カラーセットで印刷しているときは、ブラックBJカートリッジまたはカラーBJカートリッジのどちらか一方を選択してクリーニングすることもできます。また、正常にインクが出ない色がわかっている場合は、クリーニングを実行するインクタンクを選択することができ、インクを節約できます。

参照 Windows →WindowsプリンタドライバガイドP. 76「プリントヘッドのクリーニングを行う」
Macintosh→MacintoshプリンタドライバガイドP. 46「BJカートリッジ別のクリーニング」、P. 48「インクタンク別のクリーニング」

メモ プリントヘッドのクリーニングが終わったら、もう一度ノズルチェックパターンを印刷して、正常に印刷されるか確認してください。
まだノズルチェックパターンがかすれて印刷される場合は、再びプリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルチェックパターンで結果を確認し、改善されていない場合は、この操作を合計5回まで間をおかずに繰り返し行ってください。
また、プリンタを長期間使用しなかった場合で、プリントヘッドのクリーニングを5回以上繰り返しても正常に印刷されない場合は、プリンタドライバのユーティリティシートからヘッドリフレッシングを行ってください。

3．ＢＪカートリッジを交換する

プリントヘッドのクリーニングをしてもノズルチェックパターンがかすれて印刷される場合は、プリントヘッドの寿命や、インクの乾きによる不良が発生した可能性があります。その場合はBJカートリッジを交換してください。BJカートリッジを交換したら、もう一度ノズルチェックパターンを印刷して、正常に印刷されるか確認してください。

参照 **操作ガイド P. 67「BJカートリッジの交換」**

BJカートリッジはプリンタに装着するか保管箱に入れて保管してください。

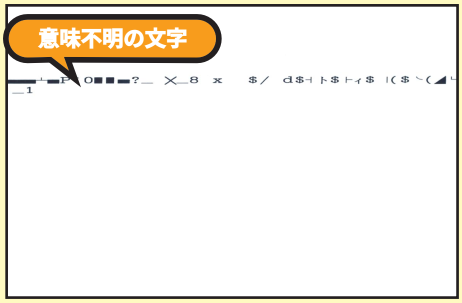
お願い **プリントヘッドの保護キャップを再利用するとインクにゴミや空気が入ってインクが出なくなることがありますので絶対に取り付けないでください。もし取り付けてしまった場合は取りはずしてプリンタにセットし、プリントヘッドをクリーニングしてください。**

判読できない文字が印刷される

● 症状

意味不明の文字が印刷される。

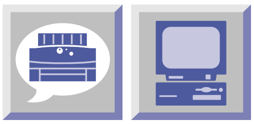




● 対処

ここをチェックしましょう

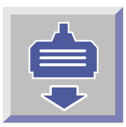
- 電源を入れ直す→
- コンピュータとの接続を確認する→
- プリンタドライバを確認する→
- プリンタポートの設定を確認する→
- 文書ファイルを確認する→



プリンタとコンピュータの電源を入れ直して、もう一度印刷する

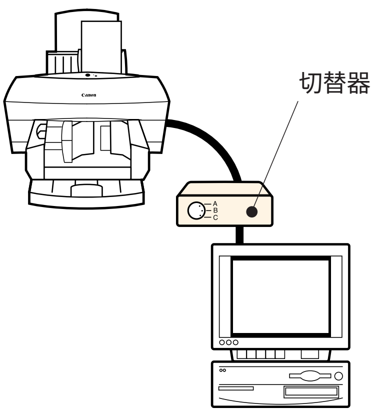
印刷中にキャンセルすると、データがプリンタやスプーラに残るために正常に印刷されないことがあります。一度各機器の電源を入れ直し、再度印刷してください。

メモ **Windowsの場合は、[プリンタ]フォルダの[BJ F8500]アイコンをダブルクリックしてプリンタのウィンドウを表示させると、前回印刷したデータが残っていないか確認したり、残っているデータを削除できます。詳細はWindowsのヘルプを参照してください。**



プリンタとコンピュータの接続を確認する

インタフェースケーブルがしっかり接続されているか確認してください。



切替器、外付バッファを使っている場合

プリンタとコンピュータを直接接続して印刷してください。切替器、外付バッファの問題で正常に印刷されないことがあります。直接接続して正常に印刷される場合は、切替器、外付バッファの販売元にご相談ください。

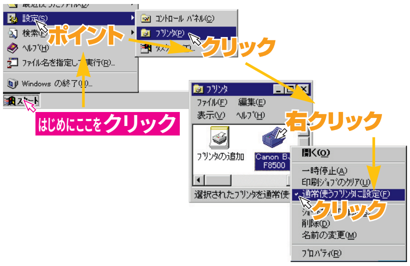
インタフェースケーブルを交換する

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してください。インタフェースケーブルの不具合については、ケーブルの販売元にご相談ください。

ＢＪ Ｆ８５００のプリンタドライバを選んでいることを確認する

ＢＪ Ｆ８５００のプリンタドライバを選択して印刷されているか確認します。使用しているプリンタドライバの確認や変更は各アプリケーションソフトの印刷メニューなどで行うことができます。詳しくは各アプリケーションソフトのマニュアルを参照してください。
別のプリンタドライバが選ばれている場合は、次の操作でＢＪ Ｆ８５００のプリンタドライバに設定してください。

Windows



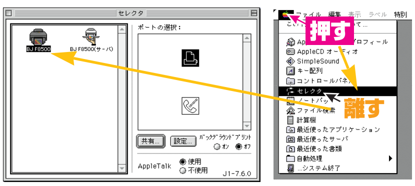
通常使うプリンタに設定する

Windows９５またはWindows９８の場合、通常使うプリンタにＢＪ Ｆ８５００を設定してください。

〈Windows 3.1〉

[ＢＪラスタプリンタドライバ]グループを開き、[ＢＪラスタセットアップ]アイコンをダブルクリックし、設定シートの[組み込まれているＢＪプリンタ]で[Canon ＢＪ Ｆ８５００ - ＬＰＴ１:]を選択して、[通常使うプリンタに変更]をクリックします。

Macintosh



 メニューの［セレクタ］で、[ＢＪ Ｆ８５００]アイコンを選択します。右側にポート（プリンタポートまたはモデムポート）のアイコンが表示されます。実際にシリアルケーブルを接続したポートと同じアイコンを選択してください。

Windows

プリンタポートがＥＣＰに設定されていないか確認する

コンピュータのプリンタポートがＥＣＰに設定されていると、正常に印刷されないことがあります。「プリンタポート(ＬＰＴ１)のＥＣＰを無効にする」（→Ｐ４２）を参照し、ＥＣＰポートを無効にしてください。

印刷した文書に問題はないか確認する

特定の文書を印刷したときのみ文字が化けて印刷される場合は、その文書で使用されているフォントなど一部の機能またはファイルに問題があることが考えられます。同じ文書を新しく作成し直してから、印刷してみてください。文字化けせずに印刷できた場合は、元のファイルに問題があることが考えられます。新しい文書でも文字化けした場合は、「お問い合わせの前に」（→Ｐ.６２）をお読みください。

画面の色と印刷の色が違う

症状

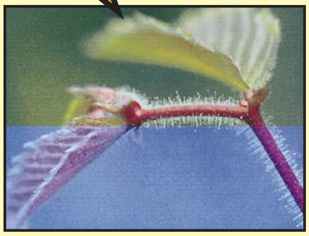
微妙に色合いが違う。極端に色がおかしい。



画面での表示



微妙に違う場合



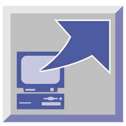
極端に違う場合

対処

ここをチェックしましょう

- プリンタドライバの設定を確認する→
- ガンマ係数を調整する→
- 用紙とインクの組み合わせを確認する→
- プリントヘッドの位置を調整する→
- インクの量を確認する→
- インクタンクの取り付け位置を確認する→

微妙な色合いが違う場合



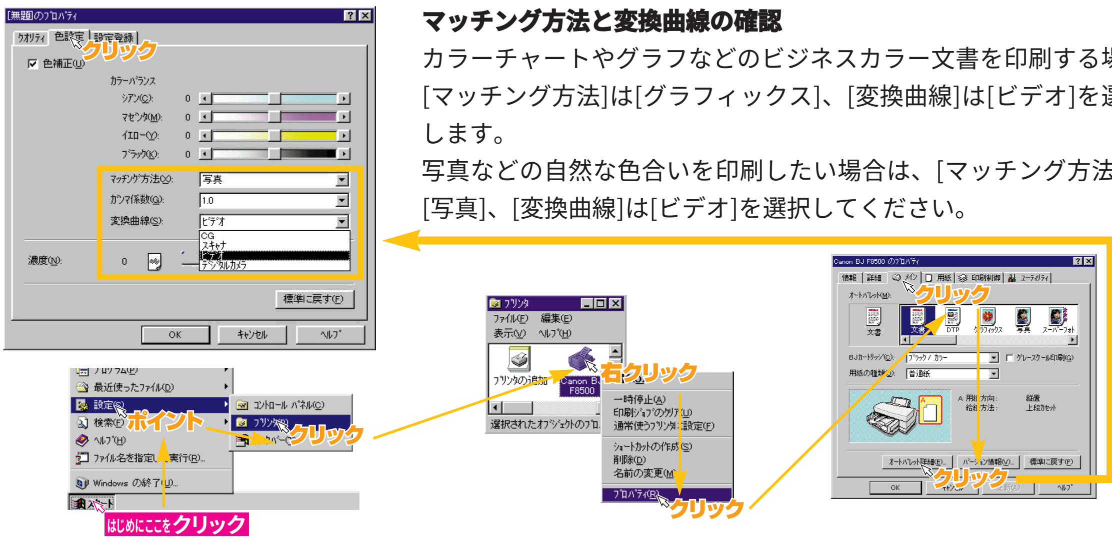
プリンタドライバで色設定の確認とカラーバランスを調整する

Windows

マッチング方法と変換曲線の確認

カラーチャートやグラフなどのビジネスカラー文書を印刷する場合[マッチング方法]は[グラフィックス]、[変換曲線]は[ビデオ]を選択します。

写真などの自然な色合いを印刷したい場合は、[マッチング方法]は[写真]、[変換曲線]は[ビデオ]を選択してください。



メモ オートパレットで[グラフィックス]を選択すると、自動的に[マッチング方法]は[グラフィックス]、[変換曲線]は[ビデオ]に、[写真]または[スーパーフォト]を選択すると、自動的に[マッチング方法]は[写真]、[変換曲線]は[ビデオ]に設定されます。設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。







マッチング方法

グラフやチャートなどの色をあざやかに印刷する［グラフィックス］、写真など中間色の再現性を重視して印刷する［写真］、原稿上の異なる画像タイプを自動的に識別し、適切なマッチング方法を適用する［自動］があります。

変換曲線

ディスプレイの表示に近い色で印刷される［ビデオ］、スキャナ入力した原稿の色に近づける［スキャナ］、データの色設定に近い色で印刷する［CG（コンピュータグラフィックス）］、デジタルカメラで撮影したデータをもっとも忠実に再現する［デジタルカメラ］があります。

カラーバランスの調整

シアン、マゼンタ、イエローの3原色のスライドバーと必要であればブラックのスライドバーを左右にドラッグし、色合いを調整してください。

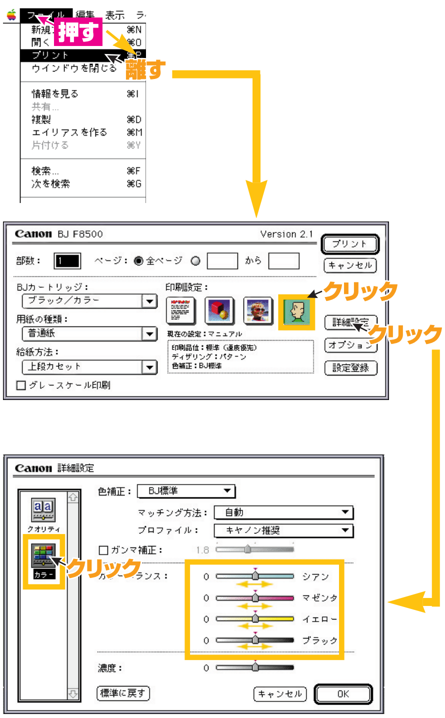
〈Windows 3.1〉

プリンタドライバでの設定・変更方法は Windows の説明と同じです。

プリンタドライバの開きかた

［BJラスタプリンタドライバ］グループを開き、［BJラスタセットアップ］アイコンをダブルクリックし、設定シートの［組み込まれているBJプリンタ］に［Canon BJ F8500 - LPT1:］が表示されていることを確認して、［プリンタの設定］をクリックします。

Macintosh



プリンタドライバの［印刷設定］で を選択（クリック）して、［詳細設定］をクリックします。

詳細設定での設定と調整

詳細設定では、 （カラー）をクリックし、［色補正］は［BJ標準］または［ColorSync］を選択。［マッチング方法］は、カラー文書の場合は、［スポットカラー］または［グラフィックス］を選択。写真の場合は、［写真］を選択します。

カラーバランスの調整

シアン、マゼンタ、イエローの３原色のスライドバーと、必要であればブラックのスライドバーを左右にドラッグし、色合いを調整してください。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］をクリックすると有効になります。**

ガンマ係数で明暗を調整する

Windows



印刷を濃くしたい場合は、［ガンマ係数］を大きな値に、薄く、明るくしたい場合は小さな値を選んでください。
［ガンマ係数］を大きな値に変えると、明るい部分のコントラストは強くなり、暗い部分のコントラストは弱くなります。完全な白と黒は変えないで中間の色を暗くするので、全体的に暗く感じます。ガンマ補正しないときは1.0を指定します。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。**





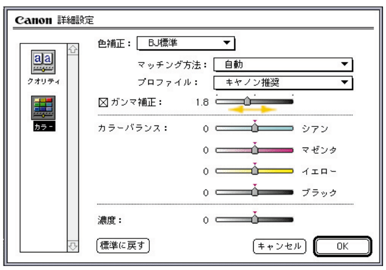
〈Windows 3.1〉

プリンタドライバでの設定・変更方法は Windows の説明と同じです。

プリンタドライバの開きかた

[BJラスタプリンタドライバ]グループを開き、[BJラスタセットアップ]アイコンをダブルクリックし、設定シートの[組み込まれているBJプリンタ]に[Canon BJ F8500 - LPT1:]が表示されていることを確認して、[プリンタの設定]をクリックします。

Macintosh



［ガンマ補正］の □ をクリックして ☒ にします。
印刷を濃くしたい場合は、［ガンマ補正］のスライドバーを右に、薄くしたい場合は左にドラッグしてください。完全な白と黒は変えないで、その中間の色を全体的に暗く補正します。ガンマ補正は［ガンマ補正］の ☒ をクリックして □ にすることで、標準に戻すことができます。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］をクリックすると有効になります。**

目的に応じた用紙とインクを使う

写真などで微妙な色合いを表現したいときは、フォトカラーセットとフォト光沢紙（GP-301)、フォト光沢カード（FM-101)、フォト光沢フィルム（HG-201）の組み合わせがもっとも再現性に優れています。
はがきへの写真調印刷にはフォト光沢ハガキ（KH-201N)、また文字と写真を組み合わせた文書の印刷には高品位専用紙（HR-101S）が最適です。

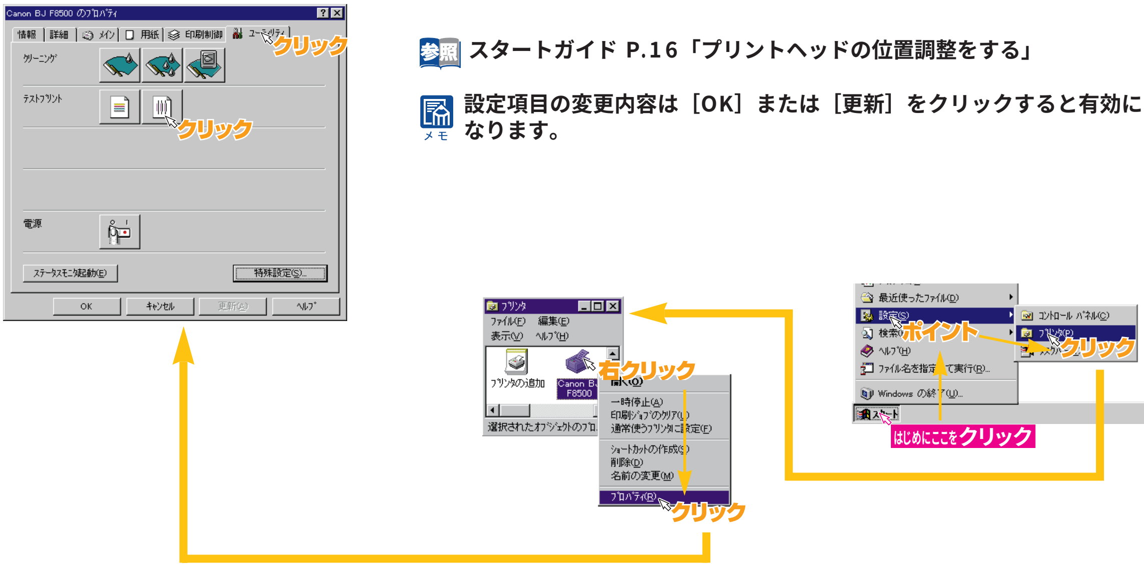
参照 **操作ガイド P.10「BJ F8500の用途とカラー印刷」、P. 24「用紙とカラーセット」**

プリントヘッドの位置調整をする

プリントヘッドの位置の微妙なずれにより色合いが変わることがあります。プリンタドライバのユーティリティシートでプリントヘッドの位置調整を行って再度印刷してください。

参照 スタートガイド P.16「プリントヘッドの位置調整をする」

メモ 設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。



極端に色が違う場合

インクがなくなっていないか確認する

BJ F8500は、イエロー、シアン、マゼンタの３色のインクを混ぜ合わせて色を表現しているため、１色でもなくなると、青みがかかったり、緑色になったり、ピンクや赤みがかかった色になることがあります。またブラックインクがなくなると暗い部分の色にしまりがなくなります。このような場合には、ノズルチェックパターンを印刷して、インクが切れていないか確認してください。インクが切れていた場合は、インクタンクを交換してください。

参照 本書 P. 43「ノズルチェックパターンを印刷する」、P. 44「ノズルチェックパターンの見かた」
操作ガイド P. 62「インクタンクの交換」

インクタンクの取り付け位置に間違いはないか確認する



それぞれのインクタンクがBJカートリッジの所定の位置に取り付けられていないと、正しい色で印刷できません。例えば、マゼンタとシアンのインクタンクを間違えて取り付けてしまった場合、マゼンタのインクで印刷されるべきときにシアンのインクで印刷され青みがかった色となってしまいます。

参照 操作ガイド P.62「インクタンクの交換」

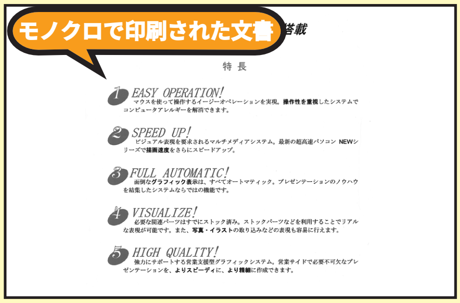
インクタンクを間違えて取り付けてしまった場合､正しくつけ直し､プリントヘッドのクリーニングや印刷を繰り返し行うことで正常の色に戻ることもありますが､新しいBJカートリッジとインクタンクに取り換えることをお勧めします。

カラーで作った文書がモノクロで印刷される

症状

カラーの文書がモノクロで印刷される。





対処

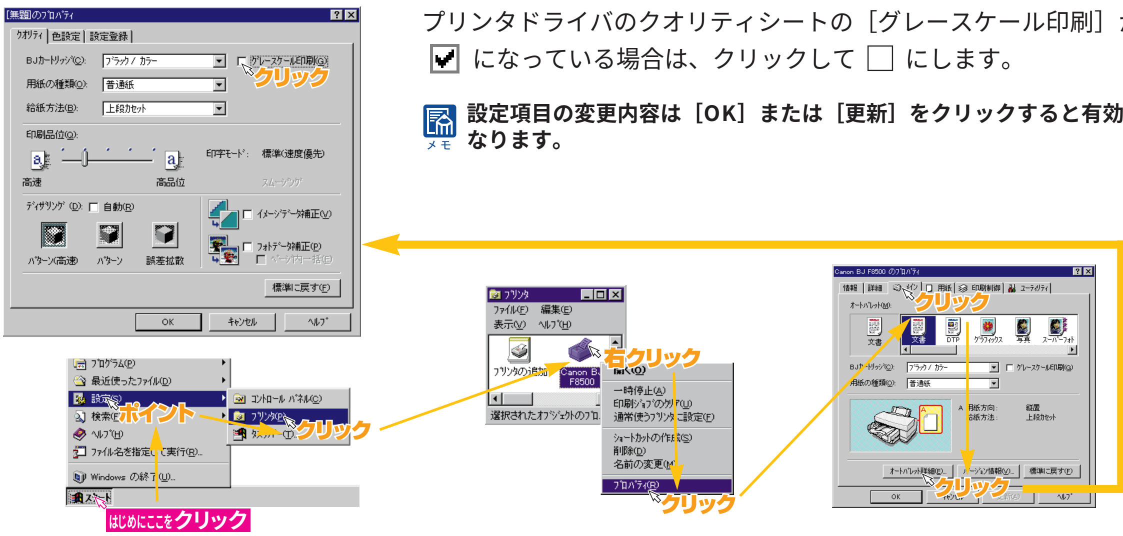
ここをチェックしましょう

- プリンタドライバの設定を確認する→
- アプリケーションソフトの設定を確認する→
- プリンタドライバを確認する→

プリンタドライバの設定を確認する

プリンタドライバで［グレースケール印刷］が設定されていないか確認します。

Windows



プリンタドライバのクオリティシートの［グレースケール印刷］が ☑ になっている場合は、クリックして □ にします。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。**

〈Windows 3.1〉

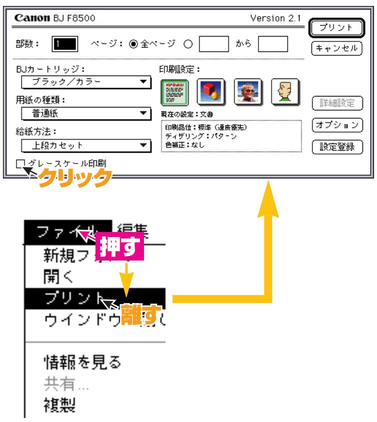
プリンタドライバのクオリティシートの［グレースケール印刷］が☒になっている場合は、クリックして☐にします。

設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。

プリンタドライバの開きかた

[BJラスタプリンタドライバ]グループを開き、[BJラスタセットアップ]アイコンをダブルクリックし、設定シートの[組み込まれているBJプリンタ]に[Canon BJ F8500 - LPT1:]が表示されていることを確認して、[プリンタの設定]をクリックします。

Macintosh



プリンタドライバで［グレースケール印刷］が☒になっている場合は、クリックして☐にします。

アプリケーションソフトの設定を確認する

Excelや一太郎 Ver.6.3以前のように、アプリケーションソフトによっては、印刷のダイアログボックスで文書をカラー印刷するかしないかを設定できることがあります。カラー印刷の項目が有効になるように設定してください。

他のモノクロプリンタ用ドライバが選択されていないか確認する

BJ F8500以外のプリンタドライバが使われていないか確認してください。他のモノクロプリンタが選択されていると、カラーで作成されている文書でもモノクロで印刷されます。
他のプリンタドライバが選択されている場合は、「BJ F8500のプリンタドライバを選んでいることを確認する」（→P.19）を参照してBJ F8500のプリンタドライバに設定してください。

用紙の裏面にインクがつく

症状





対処

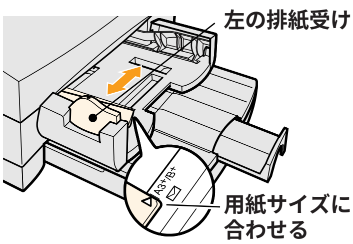
ここをチェックしましょう

- 排紙受けユニットを確認する→ 
- 用紙の種類を確認する→ 
- 「ページ間休止」を使う→ 

前に印刷した用紙が乾く前に、印刷された用紙が排紙され上に重なると、前の用紙のインクがついて、印刷された用紙の裏面が汚れてしまいます。また、排紙受けユニットの汚れが用紙の裏面につく場合があります。

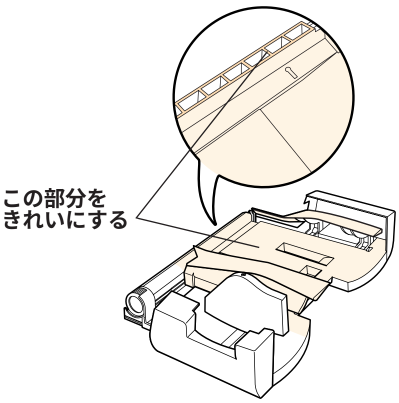


排紙受けユニットを確認する



排紙受けユニットが正しくセットされているか確認する

排紙受けユニットは、印刷された用紙のインクが乾くまで、用紙が重ならないように、印刷中の用紙を保持するものです。
印刷する用紙に合わせて排紙受けユニットを調整しないと、排紙トレイにある乾燥中の用紙の上に落ちたり、こすったりする可能性があります。左の排紙受けを動かし、排紙受けユニットを正しくセットして、印刷してください。



排紙受けユニットが汚れていないか確認する

排紙受けユニットが汚れている場合は、排紙受けユニットを取り外し、汚れている部分を柔らかい布で拭いて清掃してください。

用紙の種類を確認する

OHPフィルムの印刷面は、インクが乾くまで時間がかかります（約15分）。印刷の終了した用紙は、1枚ずつ排紙トレイから取り除き、重ならないように別々に乾燥させてください。

参照 **操作ガイド P. 46「OHPフィルムに印刷する」**

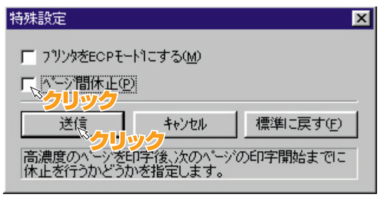
お願い **官製はがきや封筒にインク密度の高い印刷をする場合は、インクが乾くまで時間がかかるため、1枚ずつ排紙トレイから取り除いて乾燥させてください。**

印刷濃度の高いものを印刷するときはページ間休止を利用する

写真など印刷濃度が高いものや乾燥に時間のかかる用紙に印刷するときは、前の用紙が十分に乾く前に次の用紙が排紙され重なることがあります。このような場合は、ページ間休止を利用して１枚ずつ時間をあけて印刷します。

お願い **インク密度の高い印刷をした場合は、印刷の終了した用紙を1枚ずつ排紙トレイから取り除き、重ならないように別々に乾燥させてください。**

Windows



ページ間休止を設定する

プリンタドライバのユーティリティシートで［特殊設定］をクリックし、［ページ間休止］の □ をクリックして ☑ にし、［送信］をクリックします。



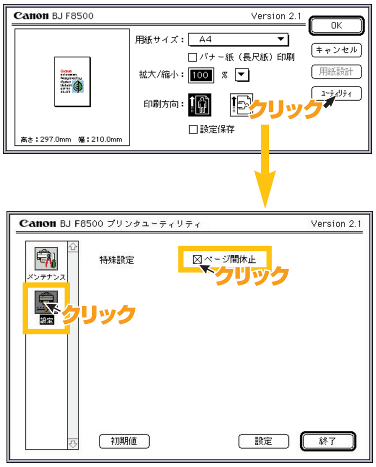
〈Windows 3.1〉

プリンタドライバでの設定・変更方法は Windows の説明と同じです。

プリンタドライバの開きかた

[BJラスタプリンタドライバ]グループを開き、[BJラスタセットアップ]アイコンをダブルクリックし、設定シートの[組み込まれているBJプリンタ]に[Canon BJ F8500 - LPT1:]が表示されていることを確認して、[プリンタの設定]をクリックします。

Macintosh



プリンタドライバの用紙設定のユーティリティで （設定）を選択（クリック）し、［ページ間休止］の □ をクリックして ☒ にし、［設定］ボタンをクリックします。

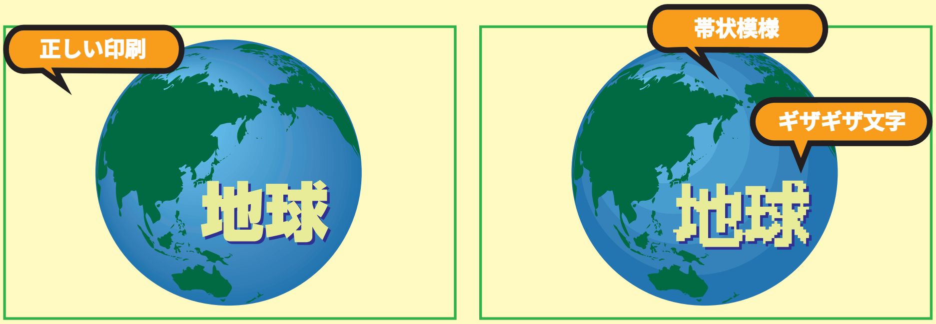
設定項目の変更内容は［設定］をクリックすると有効になります。

プリンタドライバの開きかた

[ファイル]メニューの[プリント]または[印刷]を選択します。

症状 文字や図形がギザギザに印刷される グラデーションが帯状模様に印刷される

Macintosh



対処 ここをチェックしましょう

・アプリケーションソフトを確認する→
・フォントを確認する→

PostScript系のアプリケーションソフトを使うとおこる症状です。QuickDraw系のアプリケーションを使用してください。

アプリケーションソフトを確認する

BJ F8500はQuickDrawプリンタです。
PostScriptプリンタではありませんので、印刷するときはQuickDrawに対応したアプリケーションソフトで印刷してください。
一般的に、PostScriptを前提としたアプリケーションソフトから印刷すると、文字がギザギザになって読めなかったり、図形の直線や曲線もギザギザになって形状が描かれなかったり、グラデーションが連続的になめらかに変化せず、帯状の模様になってしまいます。

フォントを確認する

アプリケーションソフトの中には、文字をPostScriptフォントかATMまたはTrueTypeフォントの指定ができるものがあります。この場合は、ATMまたはTrueTypeフォントの指定をして印刷すれば、文字は正常に印刷されます。

メモ **PostScriptを前提としたアプリケーションソフトの代表的なものは、QuarkXpress、PageMakerなどがあります。**

印刷結果が部分的に薄くなる

● 症状

部分的に濃度が薄く印刷される。

正常な印刷例



一部が薄くなる印刷例



(先端から10cm付近が薄くなる)

● 対処

ここをチェックしましょう

• 給紙ローラを清掃する→



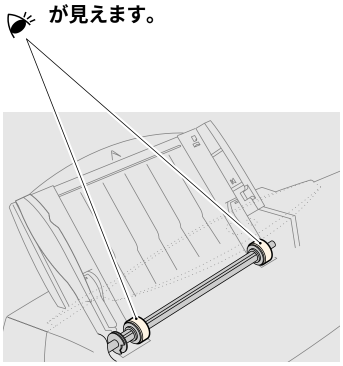
給紙ローラを清掃する

使用する用紙の種類によっては、給紙がうまくおこなわれず、給紙ローラと用紙の印刷面がこすれ、印刷時に部分的に濃度が薄くなる場合があります。

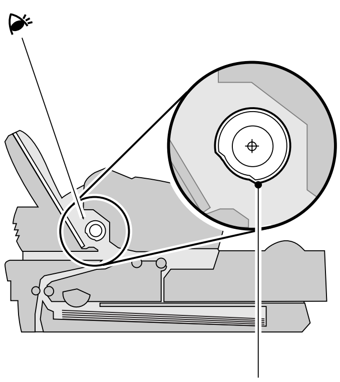
ローラゴムの場所

給紙ローラゴムはシートフィーダ部の奥にあります。
プリンタの後方部よりプリンタの中を覗くと左右に見える2つの灰色のゴムが給紙ローラゴムです。

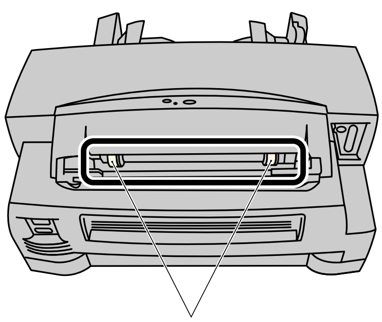
プリンタ後方部よりプリンタ内部を覗くと灰色の給紙ローラゴムが見えます。

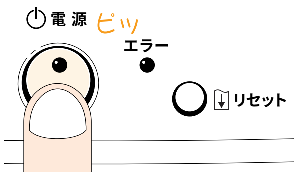


プリンタ断面図



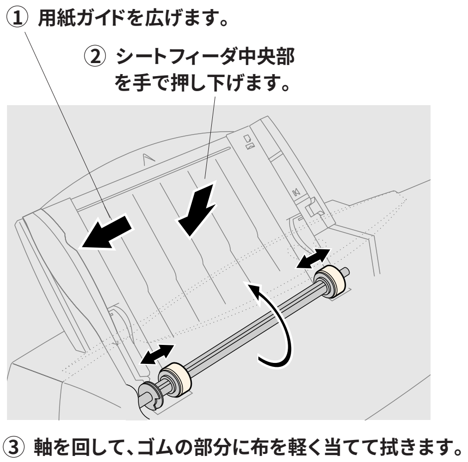
プリンタ後方部

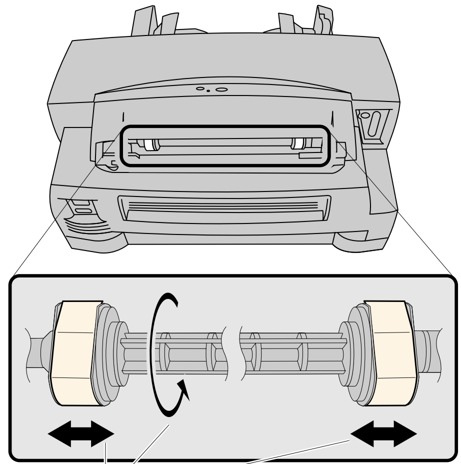




給紙ローラゴムの清掃方法

ローラゴム清掃用に水で湿らせて固く絞った木綿の布（ハンカチなど）をご用意ください。
プリンタの電源を切り、用紙ガイドを最大幅まで広げ（①)、プリンタ後方部よりシートフィーダの中央部を押し下げます（②)。もう一方の手で給紙ローラの灰色のゴム部分に布を軽く当て、軸方向にゴム部分を拭きます（③)。給紙ローラの軸を回した後、② ③ の作業を繰り返して全周をまんべんなく拭きます。
ゴム部を自然乾燥させ、十分乾いてから印刷してください。





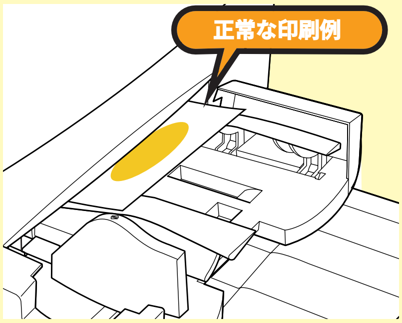
メモ 給紙ローラの軸は、シートフィーダを押し下げると簡単に回すことができます。

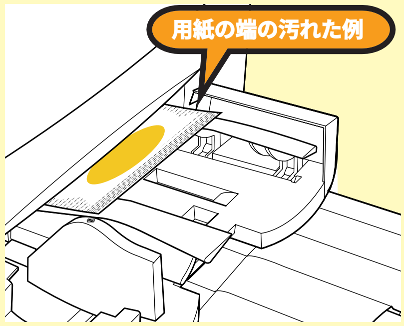
お願い ローラゴムの清掃には、化学雑巾、毛羽だった布、薬品等を使用しないでください。

お願い 給紙ローラのゴム部分には直接手で触れないでください。油などが付着すると正しく給紙されないことがあります。

用紙の端が汚れる

●症状





●対処　ここをチェックしましょう

・用紙とプリンタドライバの設定を確認する→ ・印刷領域を確認する→

・用紙のカール（曲がり）を確認する→

用紙の変形やインクのプリンタ内部への付着が原因で、用紙の端や裏が汚れることがあります。

セットした用紙とプリンタドライバ設定が一致しているか確認する

プリンタにセットした用紙のサイズや印刷方向と、プリンタドライバの用紙サイズ、印刷方向が異なっていると、紙の範囲を外れてインクを吐出してしまいます。このインクが、次の印刷時に用紙に付着して汚れることがあります。
この場合は、プリンタ内部をきれいに清掃し、セットした用紙とプリンタドライバを一致させ再度印刷してください。

参照 操作ガイド P. 70「プリンタを清掃する」、P.16「プリンタドライバで印刷用途にあった設定をする」

Windows →Windowsプリンタドライバガイド P. 98「用紙のサイズと印刷できる範囲」
Macintosh→Macintoshプリンタドライバガイド P. 78「用紙のサイズと印刷できる範囲」

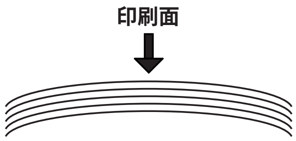
印刷推奨範囲を超えていないか確認する

印刷推奨範囲を超える部分は印刷がこすれやすくなります。印刷推奨範囲内に印刷するようにしてください。

参照 Windows →Windowsプリンタドライバガイド P. 98「用紙のサイズと印刷できる範囲」
Macintosh→Macintoshプリンタドライバガイド P. 78「用紙のサイズと印刷できる範囲」

用紙にしわやカール（曲がり）がないか確認する

用紙のカールの方向によっては、用紙がプリントヘッドとこすれ、用紙の先端の左右の角が汚れる場合があります。



カールの方向を確認してセットする

表裏の区別がない用紙の場合は、用紙のカール方向を確認して印刷面がカールの凸面となるようにセットしてください。

用紙のカールをとる

高品位専用紙など表裏の区別がある用紙の場合は、カールをとってから使用してください。

用紙を縦方向にセットする

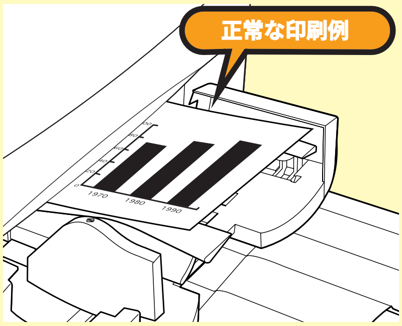
用紙を横方向にセットして印刷した場合、給紙中に用紙がカールしてしまうことがあります。その場合は、用紙を縦方向にセットして印刷してみてください。

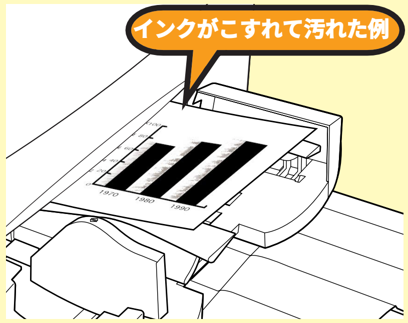
お願い **しわやカールのある用紙は印刷トラブルの原因になりやすいため、できるだけ使用しないようにしてください。**

印刷面のインクがこすれている

症状

印刷面のインクがこすれて汚なくなる。





対処

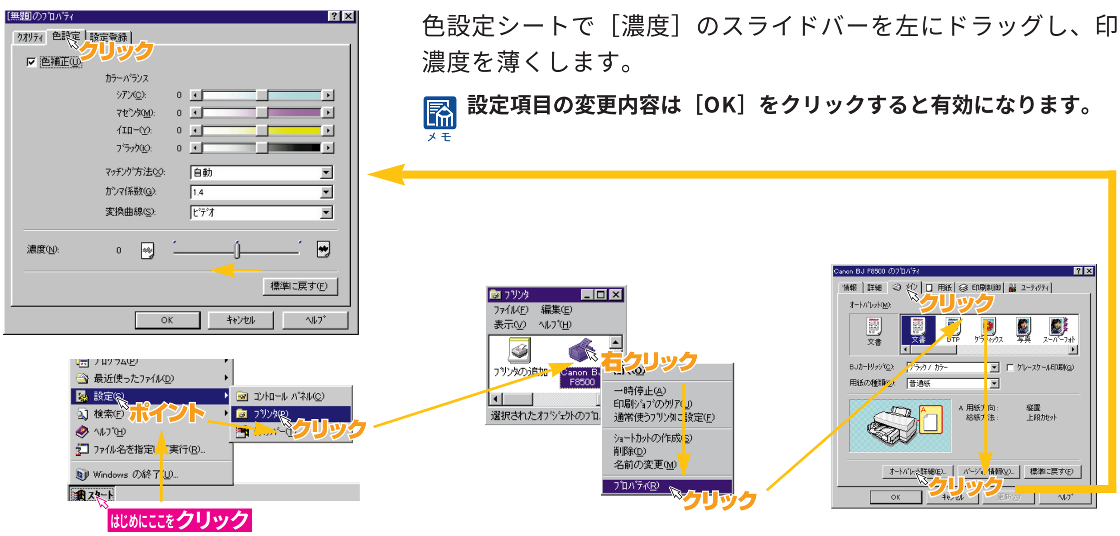
ここをチェックしましょう

- **印刷濃度を確認する→**
- **印刷領域を確認する→**

高い濃度で普通紙に印刷していないか確認する

高い濃度で普通紙に印刷すると、用紙が波打ち、印刷面がこすれて汚れることがあります。プリンタドライバで印刷濃度を下げてください。

Windows



色設定シートで［濃度］のスライドバーを左にドラッグし、印刷濃度を薄くします。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］をクリックすると有効になります。**

〈Windows 3.1〉

プリンタドライバでの設定・変更方法は Windows の説明と同じです。

プリンタドライバの開きかた

[BJラスタプリンタドライバ]グループを開き、[BJラスタセットアップ]アイコンをダブルクリックし、設定シートの[組み込まれているBJプリンタ]に[Canon BJ F8500-LPT1:]が表示されていることを確認して、[プリンタの設定]をクリックします。

Macintosh



プリンタドライバの[印刷設定]で を選択（クリック）して、[詳細設定]をクリックします。

[濃度］のスライドバーを左にドラッグし、印刷濃度を薄くします。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］をクリックすると有効になります。**

印刷推奨範囲を超えていないか確認する

印刷推奨範囲を超える部分は印刷がこすれやすくなります。印刷推奨範囲内に印刷するようにしてください。

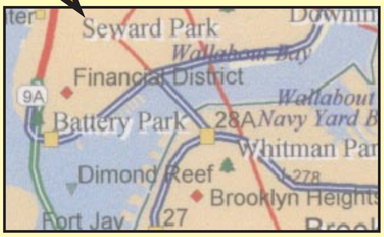
参照 **Windows　→Windowsプリンタドライバガイド P. 98「用紙のサイズと印刷できる範囲」**
Macintosh→Macintoshプリンタドライバガイド P. 78「用紙のサイズと印刷できる範囲」

耐水印刷になっていない

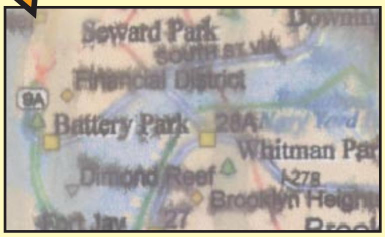
症状

印刷面に水をこぼしたらインクがにじんでしまった。

耐水強化剤使用



耐水強化剤未使用　水をこぼした場合



対処

ここをチェックしましょう

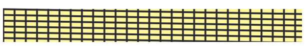
- **耐水強化剤を確認する→**
- **プリンタドライバの設定を確認する→**

普通紙耐水強化剤がなくなっていないか確認する

正常な場合



普通紙耐水強化剤切れ、または普通紙耐水強化剤が出ない場合



ノズルチェックパターンを印刷して普通紙耐水強化剤がなくなっていないかを確認します。黄色の下地にある黒のパターンがにじんで印刷された場合は、普通紙耐水強化剤切れが考えられます。ブラックインクセットの普通紙耐水強化剤のタンクを確認し、空になっていたら新しいものと交換してください。
普通紙耐水強化剤があるのに黒のパターンがにじんで印刷される場合は、ノズルの目詰まりが原因で普通紙耐水強化剤が出ていないことが考えられます。黒のパターンがにじまなくなるまでヘッドクリーニングを行ってください。

参照　操作ガイド P. 62「インクタンクの交換」、
P. 65「ノズルチェックパターンを印刷する」、
P. 66「プリントヘッドのクリーニングを行う」

メモ　普通紙耐水強化剤の残りが約20%を切ると残量警告が表示されます。さらに印刷を続けて、普通紙耐水強化剤がほとんどなくなると、「耐水強化剤なしエラーメッセージ」が表示され、印刷が中断されますので新しいものと交換してください。



プリンタドライバの設定を確認する

標準カラーセットを装着し、プリンタドライバの［用紙の種類］を、［普通紙］、［はがき］、［封筒］、［厚紙］以外に設定していると、印刷時に普通紙耐水強化剤は使用されません。また、［印刷品位］が［高速］に設定されていると、普通紙耐水強化剤は使用されません。

Windows



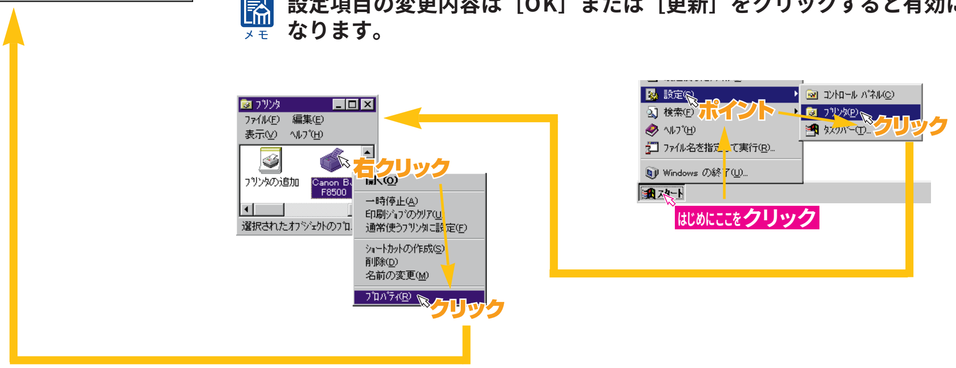
用紙設定を確認する

［用紙の種類］の設定が、［普通紙］、［はがき］、［封筒］、［厚紙］のいずれかになっていることを確認してください。

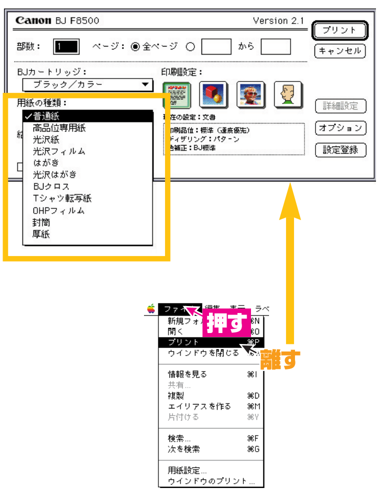
印刷品位設定を確認する

メインシートの［オートパレット詳細］をクリックし、クオリティシート(→P. 39)の［印刷品位］が［高速］に設定されていないか確認してください。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。**



Macintosh



用紙設定を確認する

［用紙の種類］の設定が、［普通紙］、［はがき］、［封筒］、［厚紙］のいずれかになっていることを確認してください。

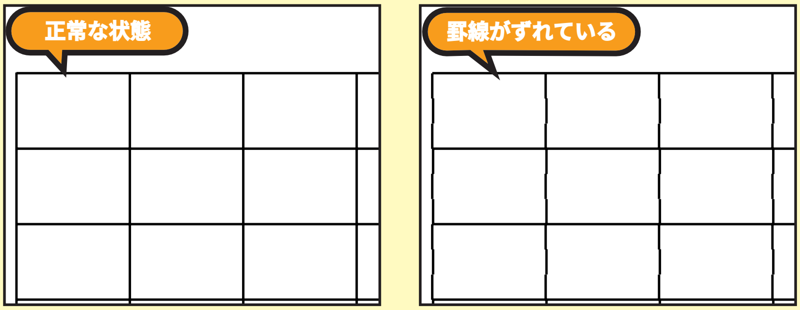
印刷品位設定を確認する

［印刷設定］の（アイコン）の［詳細設定］で（アイコン）（クオリティ→P. 39）をクリックし、［印刷品位］が［高速］に設定されていないか確認してください。

罫線がずれて印刷される

● 症状

表の罫線などがずれて印刷される。



● 対処

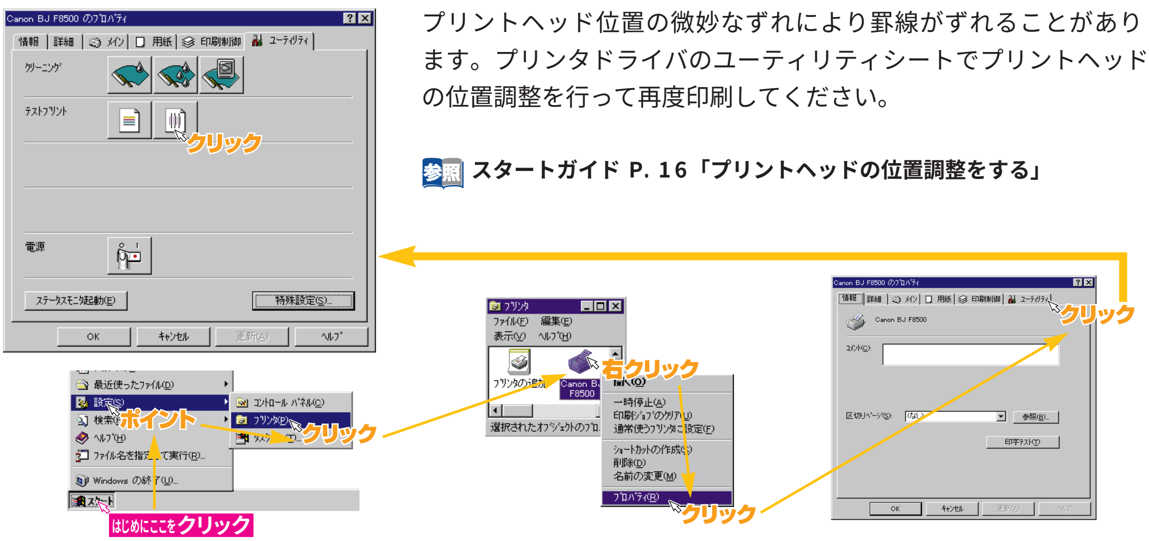
ここをチェックしましょう

- **プリントヘッドの位置調整をする→**
- **プリンタドライバの設定を確認する→**

プリントヘッドの位置調整をする

プリントヘッド位置の微妙なずれにより罫線がずれることがあります。プリンタドライバのユーティリティシートでプリントヘッドの位置調整を行って再度印刷してください。

参照 スタートガイド P. 16「プリントヘッドの位置調整をする」

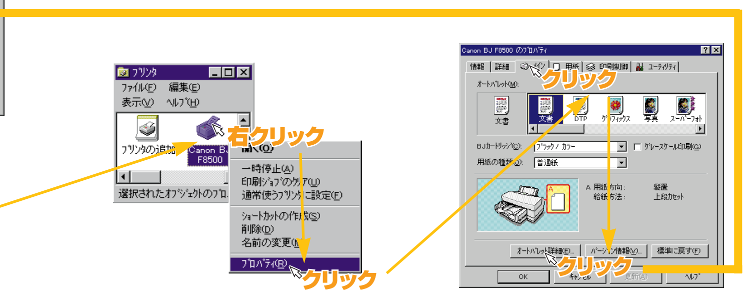


印刷品位が高品位になっているか確認する

プリントヘッドの位置調整をしても罫線がずれて印刷される場合は、印刷品位が高品位になっているか確認してください。

Windows





プリンタドライバで印刷品位が高品位になっているか確認する

プリンタドライバで［印字モード］に［高品位］または［最高品位］と表示されるまで［印刷品位］のスライドバーを右にドラッグしてください。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］をクリックすると有効になります。**

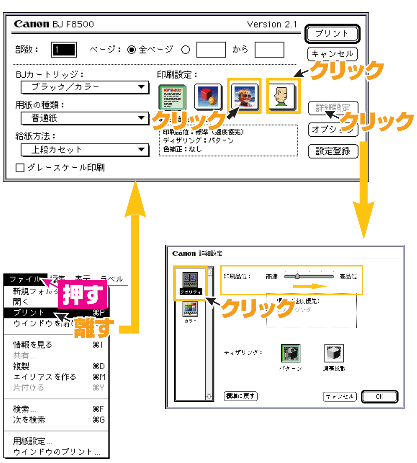
〈Windows 3.1〉

プリンタドライバの「クオリティ」での設定・変更方法は Windows の説明と同じです。

プリンタドライバの開きかた

[BJラスタプリンタドライバ]グループを開き、[BJラスタセットアップ]アイコンをダブルクリックし、設定シートの[組み込まれているBJプリンタ]に[Canon BJ F8500-LPT1:]が表示されていることを確認して、[プリンタの設定]をクリックします。

Macintosh



印刷設定でグラフィックアイコンを選ぶ

プリンタドライバの［印刷設定］で を選ぶと高品位となります。それでも品位が足りないときは、プリンタドライバの の[詳細設定]で （クオリティ）をクリックし、[印刷品位]のスライドバーを高品位にドラッグします。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］をクリックすると有効になります。**

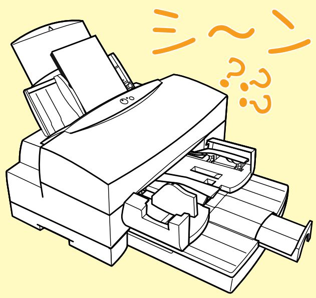
プリンタドライバの開きかた

[ファイル]メニューの[プリント]または[印刷]を選択します。

印刷が始まらない

● 症状

故障ではないのに、印刷がなかなか始まらない。



● 対処

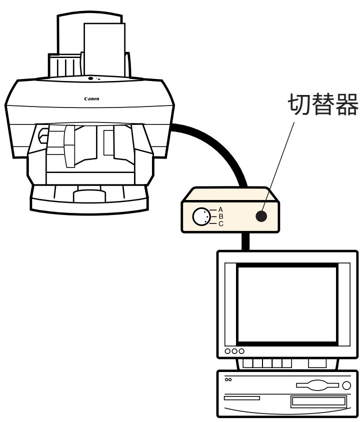
ここをチェックしましょう

- **コンピュータとの接続を確認する→**
- **プリンタドライバを確認する→**
- **ファイルの種類を確認する→**
- **印刷先のポートを確認する→**
- **「高速に印刷」を有効にする(Windows 3.1のみ)→**
- **プリンタポートの動作を確認する→**
- **プリンタポートのECPを無効にする→**
- **給紙方法を確認する→**
- **ノズルチェックパターンを印刷する→**



プリンタとコンピュータの接続を確認する

インタフェースケーブルがしっかり接続されているか確認してください。



切替器、外付バッファを使っている場合

プリンタとコンピュータを直接接続して印刷してください。切替器、外付バッファの問題で正常に印刷されないことがあります。直接接続して正常に印刷される場合は、切替器、外付バッファの販売元にご相談ください。

インタフェースケーブルを交換する

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。インタフェースケーブルの不具合については、ケーブルの販売元にご相談ください。

プリンタのエラーランプがオレンジ色で点灯、点滅しているとき

「ランプがオレンジ色に点灯してプリンタが動かない」(→P.56)を参照してエラーを解除してください。



BJ F8500のプリンタドライバを選んでいることを確認する

BJ F8500のプリンタドライバを選択して印刷されているか確認してください。別のプリンタドライバが選択されている場合は、「BJ F8500のプリンタドライバを選んでいることを確認する」(→P.19)を参照してBJ F8500のプリンタドライバに設定してください。

印刷データの種類を確認する

精細な絵や写真などファイルサイズの大きなデータは、コンピュータやプリンタでデータを処理したり転送するための時間がかかるためプリンタが動いていないように見えることがあります。印刷をいったんキャンセルし、元のデータを保存し、解像度等を落とした軽いデータを作り印刷を試してください。

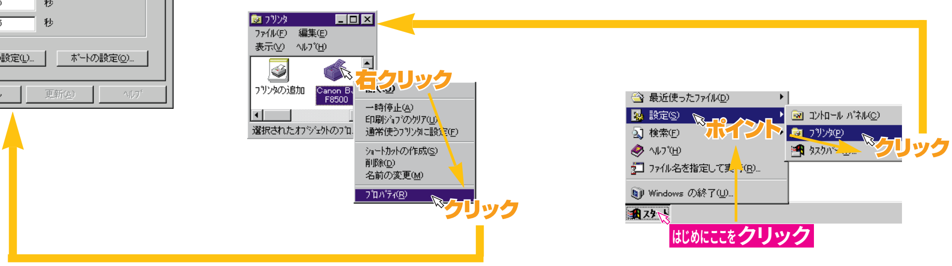
プリンタの印刷先のポートがＬＰＴ１になっているか確認する

Windows



プリンタとコンピュータをローカルで接続している場合は、プリンタの印刷先のポートをLPT1に設定してください。

設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。



〈Windows 3.1〉

[BJラスタプリンタドライバ]グループを開き、[BJラスタセットアップ]アイコンをダブルクリックし、設定シートの[組み込まれているBJプリンタ]に[Canon BJ F8500 - LPT1:]が表示されていることを確認します。LPT1が表示されていなかったら、[接続先変更]タブをクリックし、[接続先の選択]の「LPT1:」を選択してから、[接続先変更]をクリックし、確認メッセージが表示されたら[OK]をクリックしてください。

〈Windows 3.1〉

[高速に印刷]が有効になっているか確認する

[プリンタの接続]で[高速に印刷]を有効にしてください。

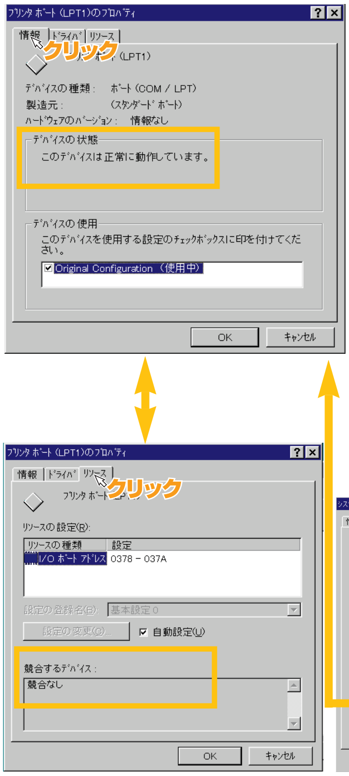
[高速に印刷]を有効にするには

[プログラムマネージャ]の[メイン]アイコンをダブルクリックします。[コントロールパネル]アイコンをダブルクリックし、[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。[組み込まれているプリンタ]の[Canon BJ F8500 - LPT1:]をクリックしてから、[接続]をクリックし、[高速に印刷]の □ をクリックして ☒ にします。

設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。

Windows

プリンタポート(LPT1)が正常に動作していることを確認する



情報シートの設定

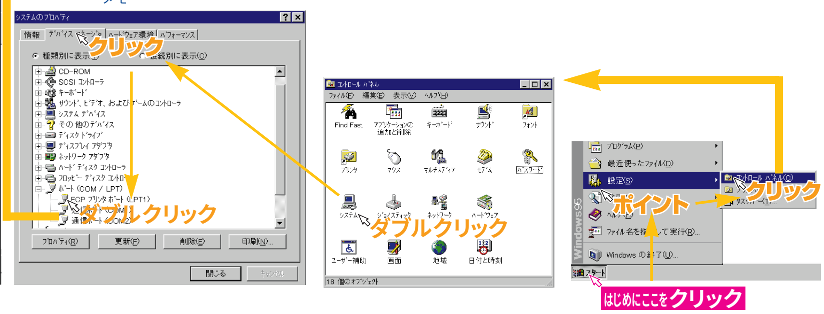
プリンタポート（LPT1）のプロパティシートで[情報]タブをクリックします。情報シートで、[デバイスの状態]にポートの異常に関する記述が表示されているか確認します。[デバイスの使用]の[Original Configuration]に☑がないとエラーになります。

リソースシートの設定

[リソース]タブをクリックして、リソースシートで、[競合するデバイス]に競合するデバイスがあるとエラーになります。
必要に応じて競合するデバイスを削除します。削除についてはデバイスに添付のマニュアルを参照してください。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。**

メモ **Windowsのバージョンによっては画面の表示が異なることがあります。**



Windows

プリンタポート(LPT1)のECPを無効にする



コンピュータによってはプリンタポートがECPに設定されていると、正常に印刷されないことがあります。プリンタ側およびコンピュータ側のプリンタポートのECPを無効に設定してください。

プリンタ側の設定

プリンタドライバのユーティリティシートで、［特殊設定］をクリックし、［プリンタをECPモードにする］の☑をクリックして□にし、［送信］をクリックします。確認のメッセージが表示されますので［OK］をクリックします。プリンタの電源がオンの場合は電源をオフにし、もう一度電源を入れ直してください。

コンピュータ側の設定

コンピュータ側のECP設定を無効にする方法はコンピュータによって異なります。ご使用のコンピュータの説明書をお読みになるかコンピュータメーカに直接お問い合わせください。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。**

給紙方法を確認する

実際に設定されている給紙方法とプリンタドライバで設定されている給紙方法が異なる場合、用紙が送られず印刷が始まらないことがあります。プリンタドライバで設定されている給紙方法が、実際の給紙方法と一致しているか確認してください。

ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターンを印刷し、プリンタの症状を確認します。
A４用紙をシートフィーダにセットし、プリンタの電源がオフの状態から、電源ボタンを押し続け（最初に電源ボタンを押したとき「ピッ」とブザーが鳴ります）2秒ほどで、2度目のブザーが「ピッ」と鳴ったら電源ボタンから指を離してください。ノズルチェックパターンの印刷が始まります。

印刷できた場合
プリンタの問題ではなく、インタフェースケーブルやアプリケーションソフト、印刷データに問題があると考えられます。

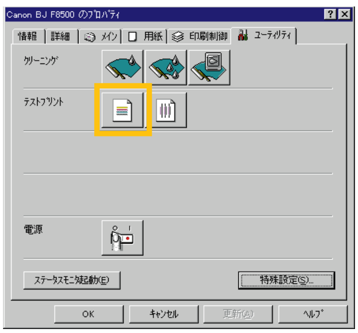
印刷できなかった場合
プリンタ本体の故障が考えられます。「お問い合わせシート」(→P65)に症状を記入して、電話ご相談窓口にご相談ください。

ノズルチェックパターンがかすれた場合
次頁の「ノズルチェックパターンの見かた」を参考に、プリントヘッドのクリーニングなどの対処を行ってください。

参照 本書 P. 16「プリントヘッドのクリーニングをする」

プリンタドライバを使用してノズルチェックパターンを印刷する

Windows



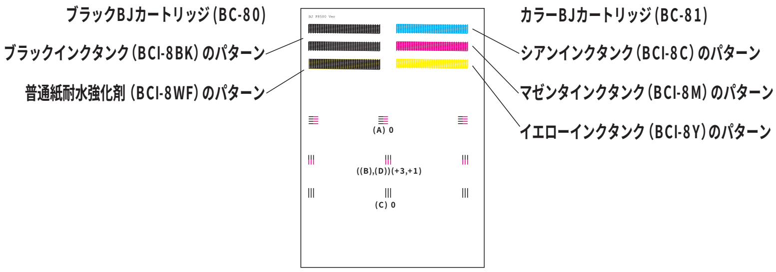
A４の普通紙をシートフィーダにセットし、プリンタドライバのユーティリティシートで［テストプリント］の をクリックします。確認のダイアログボックスが表示されますので［OK］をクリックすると、ノズルチェックパターンの印刷が始まります。

Macintosh

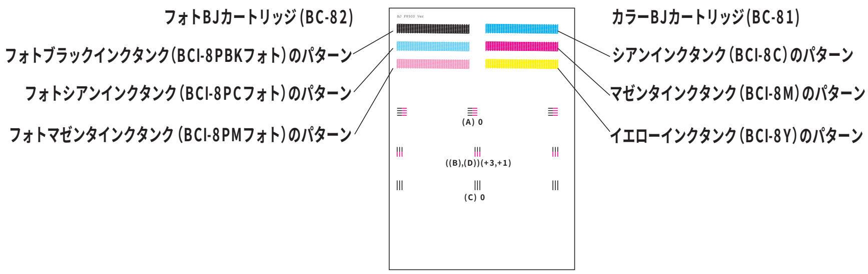


ノズルチェックパターンの見かた

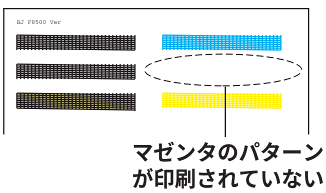
標準カラーセットのノズルチェックパターン



フォトカラーセットのノズルチェックパターン



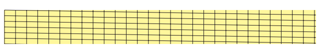
インク切れの場合



ノズルチェックパターンと各ノズルは、上図のように対応しています。例えばカラーBJカートリッジ（BC-81)のマゼンタインクがなくなったときは、マゼンタのパターンが印刷されず、左のような印刷結果となります。

普通紙耐水強化剤切れ、または普通紙耐水強化剤が出ない場合

正常な場合

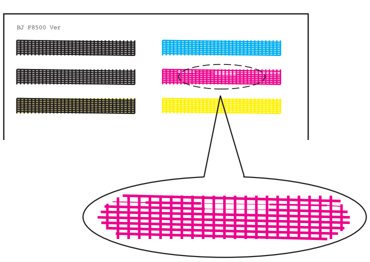


普通紙耐水強化剤切れ、または
普通紙耐水強化剤が出ない場合



普通紙耐水強化剤がなくなったり、ノズルの目詰まりで普通紙耐水強化剤が出ていないと、黄色の下地にある黒のパターンが左下のようににじんでしまいます。

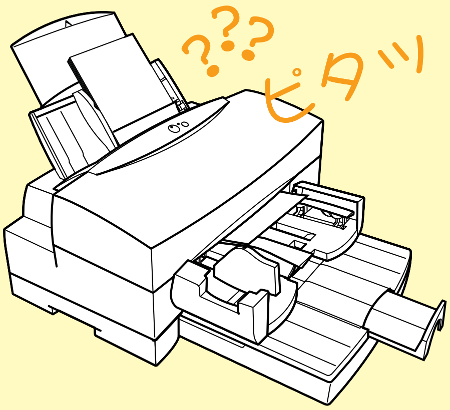
ノズル不良の場合



ノズルに目詰まりなどがあり正常にインクが出ないときは、パターンはかすれ、きれいに印刷されません。例えば、カラーBJカートリッジ（BC-81)のマゼンタのインクヘッドに不良がある場合は左のような印刷結果となります。

印刷が途中で止まる

症状



対処

ここをチェックしましょう

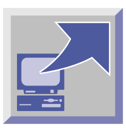
- 印刷データの種類を確認する→ 
- ページ間休止が設定されていないか確認する→ 



印刷データの種類を確認する

精細な絵や写真などファイルサイズの大きなデータは、プリンタに転送したり、プリンタがデータを処理するのに時間がかかるため、プリンタが動いていないように見えることがあります。
また、濃度の高い画像などの長時間印刷によるプリントヘッドの過熱を防ぐため、行の折り返し位置で一時的に停止することがあります。この場合は、しばらくすると印刷が再開されます。

注意 **印刷直後は、プリントヘッドの周囲が高温になっている場合がありますので、絶対に触らないでください。**



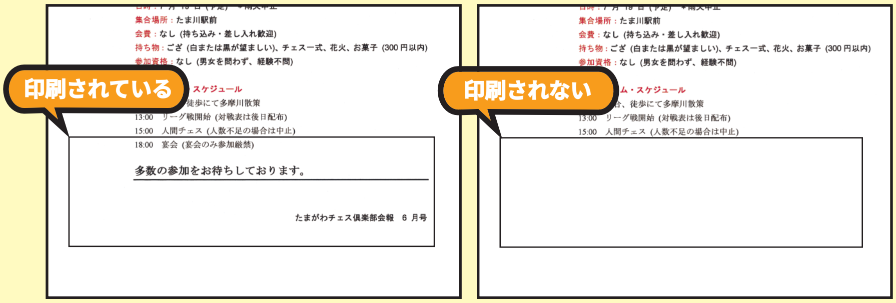
ページ間休止が設定されていないか確認する

ページ間休止が設定されていると1枚ずつ時間をあけて印刷するため、印刷が途中で止まっているように見えることがあります。しばらくすると印刷が再開されます。

参照 **本書P. 27「印刷濃度の高いものを印刷するときはページ間休止を利用する」**

文書の最後まで印刷できない

● 症状



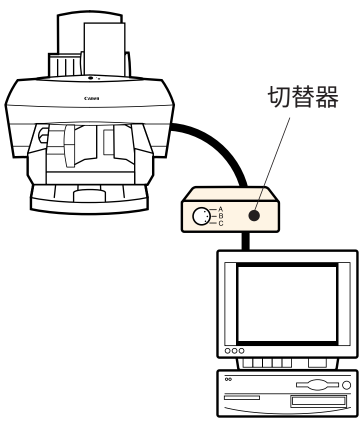
● 対処　ここをチェックしましょう

- コンピュータとの接続を確認する→ 
- 用紙サイズの設定を確認する→ 
- プリンタポートの設定を確認する→ 
- WPSドライバの有無を確認する→ 



プリンタとコンピュータの接続を確認する

インタフェースケーブルがしっかり接続されているか確認してください。



切替器、外付バッファを使っている場合

プリンタとコンピュータを直接接続して印刷してください。切替器、外付バッファの問題で正常に印刷されないことがあります。直接接続して正常に印刷される場合は、切替器、外付バッファの販売元にご相談ください。

インタフェースケーブルを交換する

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してください。インタフェースケーブルの不具合については、ケーブルの販売元にご相談ください。

プリンタのエラーランプがオレンジ色で点灯、点滅しているとき

「ランプがオレンジ色に点灯してプリンタが動かない」（→P.56）を参照してエラーを解除してください。

Windows

用紙サイズの設定を確認する



Microsoft Word for Windows 95の用紙設定、用紙方向設定例

コンピュータ上で作成するための用紙サイズの設定と実際に印刷する用紙のサイズの設定など、用紙のサイズと印刷方向が2箇所以上あるアプリケーションソフトがあります。これらの用紙サイズおよび給紙方向の設定と実際に印刷する用紙のサイズと方向が異なると、文書の一部が印刷されないことがあります。それぞれ正しい用紙サイズを設定してください。

メモ **設定項目の変更内容は［OK］をクリックすると有効になります。**



Windows

プリンタポート(LPT1)がECPに設定されていないことを確認する

コンピュータのプリンタポートがECPに設定されていると、正常に印刷されないことがあります。プリンタポートのECPの設定を変更してください。

参照 **本書 P. 42「プリンタポート(LPT1)のECPを無効にする」**

Windows

WPSドライバがインストールされていないことを確認する

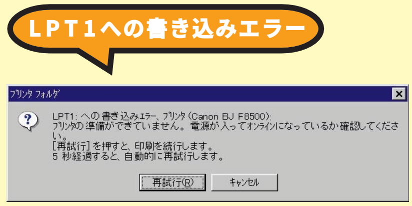
コンピュータにWPS（Windows Printing System）ドライバがインストールされていないか確認してください。インストールされていると、正常に印刷されないことがあります。WPSドライバがインストールされている場合は、WPSドライバのプロパティを表示させて[印刷先のポート]を確認してください。BJ F8500と同じポートが選択されている場合は、WPSドライバのポートを[FILE]に変更するか、WPSドライバを削除してください。

エラーメッセージが出た

● 症状

Windows





● 対処

ここをチェックしましょう

表示されるエラー別の対処方法の説明をお読みください。

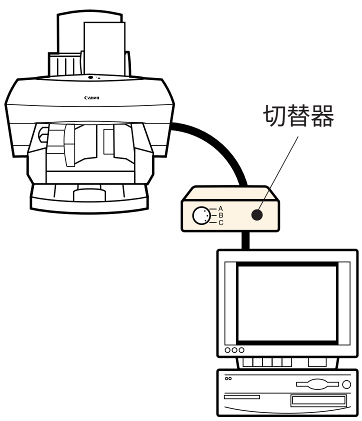
Windowsからの印刷中にでるエラーメッセージには、「LPT1への書き込みエラー」「アプリケーションエラー」「一般保護違反」などがあります。

LPT1への書き込みエラー



プリンタとコンピュータの接続を確認する

インタフェースケーブルがしっかり接続されているか確認してください。



切替器、外付バッファを使っている場合

プリンタとコンピュータを直接接続して印刷してください。切替器、外付バッファの問題で正常に印刷されないことがあります。直接接続して正常に印刷される場合は、切替器、外付バッファの販売元にご相談ください。

インタフェースケーブルを交換する

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。インタフェースケーブルの不具合については、ケーブルの販売元にご相談ください。

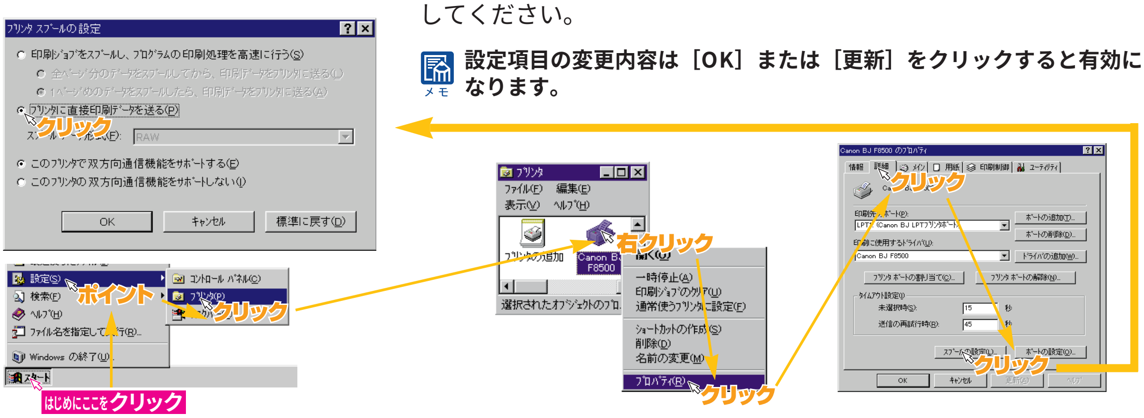
プリンタのエラーランプがオレンジ色で点灯、点滅しているとき

「ランプがオレンジ色に点灯してプリンタが動かない」（→P.56）を参照してエラーを解除してください。

スプール機能が正常に動いているか確認する

スプール機能が正常に動作していないことが考えられます。スプールをやめて、［プリンタに直接印刷データを送る］を選択し、印刷してください。

設定項目の変更内容は［OK］または［更新］をクリックすると有効になります。



プリンタポート(LPT1)の動作を確認する

プリンタポート（LPT1）が正常に動作していない可能性があります。プリンタポートの状態を確認してください。

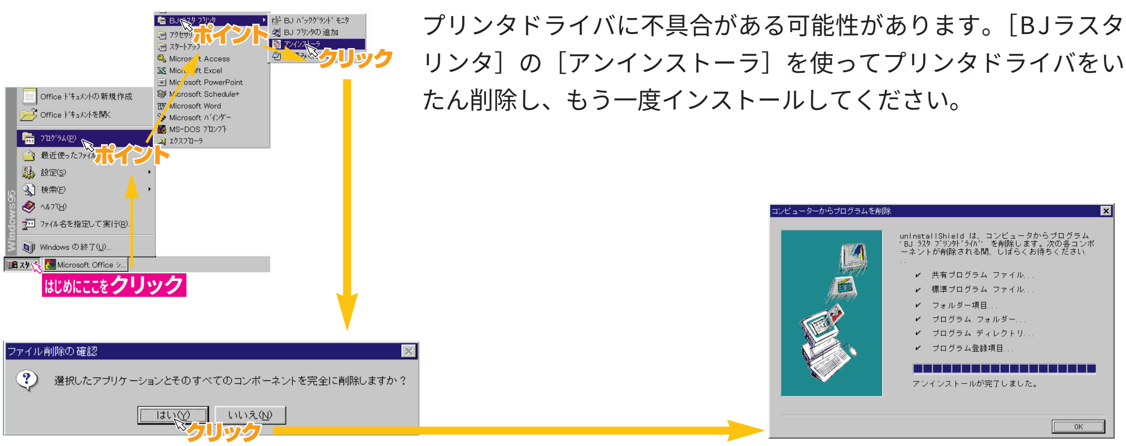
参照 本書P. 42「プリンタポート(LPT1)が正常に動作していることを確認する」

WPSドライバがインストールされていないことを確認する

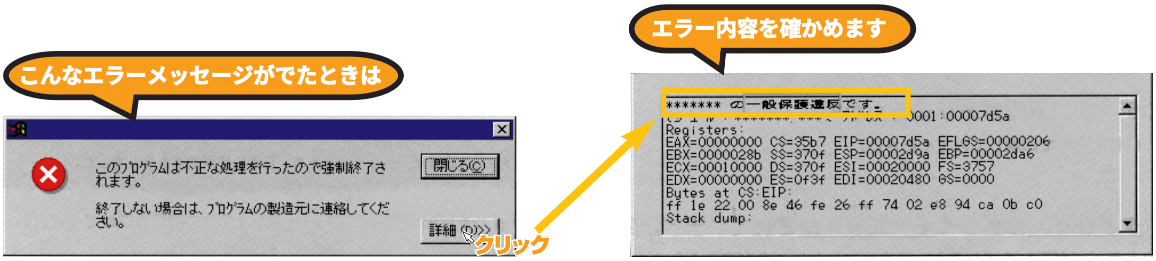
コンピュータにWPS（Windows Printing System）ドライバがインストールされていないか確認してください。インストールされていると、正常に印刷されないことがあります。WPSドライバがインストールされている場合は、WPSドライバのプロパティを表示させて[印刷先のポート]を確認してください。BJ F8500と同じポートが選択されている場合は、WPSドライバのポートを[FILE]に変更するか、WPSドライバを削除してください。

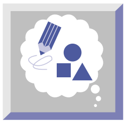
プリンタドライバのインストールをやり直す

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。［BJラスタプリンタ］の［アンインストーラ］を使ってプリンタドライバをいったん削除し、もう一度インストールしてください。



アプリケーションエラーまたは一般保護違反





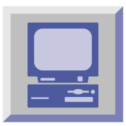
Windows95/Windows98用のアプリケーションソフトを使っているか確認する

Windows3.1用のアプリケーションソフトを、Windows95またはWindows98で使用して印刷すると正しく機能せず、エラーになることがあります。Windows95/Windows98用のアプリケーションソフトをお使いください。

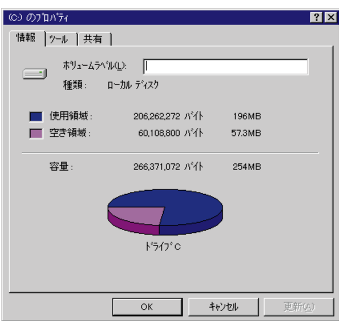


コンピュータのメモリを確認する

ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されているかを確認してください。足りないときは、メモリを増設してください。また、複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保されず正しく印刷されないことがあります。他のアプリケーションソフトを終了させてから、もう一度印刷してみてください。



ハードディスクの空き容量を確認する



ハードディスクのプロパティで、ハードディスクの空き容量を確認してください。十分な空きがないときは、不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。

プリンタドライバのインストールをやり直す

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。［BJラスタプリンタ］の［アンインストーラ］を使って、プリンタドライバをいったん削除し、もう一度インストールしてください。

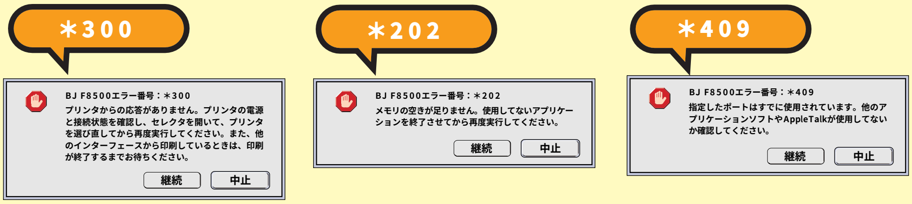
参照 **本書 P. 49「プリンタドライバのインストールをやり直す」**

印刷した文書に問題はないか確認する

新しく簡単な文書を同じアプリケーションで作成して印刷してください。ファイルサイズの小さなデータを作成し、問題なく印刷できたときは、本体メモリやハードディスクの空き容量に比べて文書データが大きすぎたことが考えられます。
また書体をＭＳ明朝、ＭＳゴシックなどWindows標準フォントに変えて出力できたときは使用したフォントに問題があると考えられます。

エラーメッセージが出た

● 症状 **Macintosh**



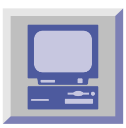
＊には英数字が入ります。

● 対処 ここをチェックしましょう

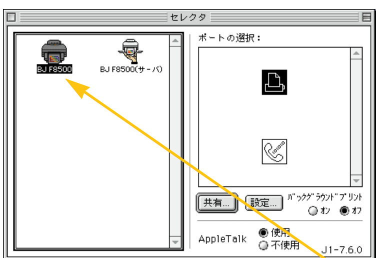
表示されるエラー別の対処方法の説明をお読みください。

Macintoshからの印刷中にでるエラーメッセージは、英数字のエラー番号がメッセージとともに表示されます。

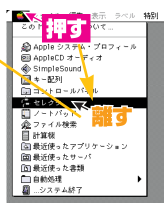
エラー番号＊300の場合 ープリンタからの応答がありません



セレクタのポート選択を確認する



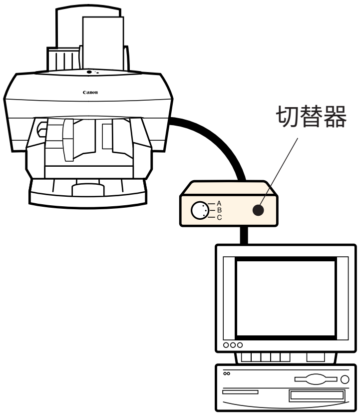
セレクタで選択されているポートと実際にプリンタを接続しているポートが一致していないことが考えられます。セレクタのポート選択を確認して選択したポートにBJ F8500を接続してください。BJ F8500は、プリンタポート、モデムポートのどちらにも接続可能です。





プリンタとコンピュータの接続を確認する

インタフェースケーブルがしっかり接続されているか確認してください。



切替器、外付バッファを使っている場合

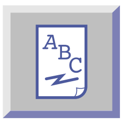
プリンタとコンピュータを直接接続して印刷してください。切替器、外付バッファの問題で正常に印刷されないことがあります。直接接続して正常に印刷される場合は、切替器、外付バッファの販売元にご相談ください。

インタフェースケーブルを交換する

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。インタフェースケーブルの不具合については、ケーブルの販売元にご相談ください。

プリンタのエラーランプがオレンジ色で点灯、点滅しているとき

「ランプがオレンジ色に点灯してプリンタが動かない」（→P.56）を参照して、対処してください。



不必要な機能拡張書類やコントロールパネルの書類を外して印刷する

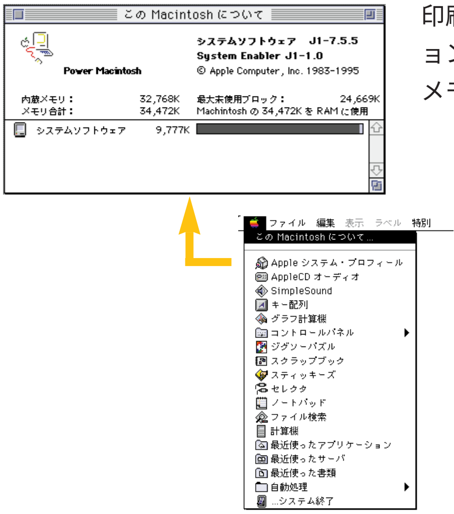


 メニューの［コントロールパネル］の［機能拡張マネージャ］を使い機能拡張書類やコントロールパネル書類を外して印刷してください。

エラー番号＊202の場合　－メモリの空きが足りません

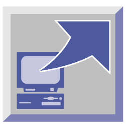


メモリの使用量を確認する



印刷のために必要なメモリを確保してください。他のアプリケーションソフトを終了させて印刷してみてください。それでもだめならメモリを増設してください。

エラー番号＊203の場合　－システムエラーが発生しました

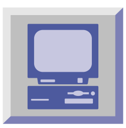


プリンタドライバのインストールをやり直す

何らかの原因でプリンタドライバが壊れている可能性があります。［BJ F8500書類］画面の［カスタム削除］を使用して、インストールしたプリンタドライバを削除し、もう一度インストールしてください。それでもだめなときはエラーコードを書きとめて、電話ご相談窓口（→P. 68)にご相談ください。プリンタドライバに不具合がある可能性があります。

参照 **Macintoshプリンタドライバガイド P. 16「アンインストールのしかた（カスタム削除)」**

エラー番号＊409の場合　－ポートが重複して使用されています

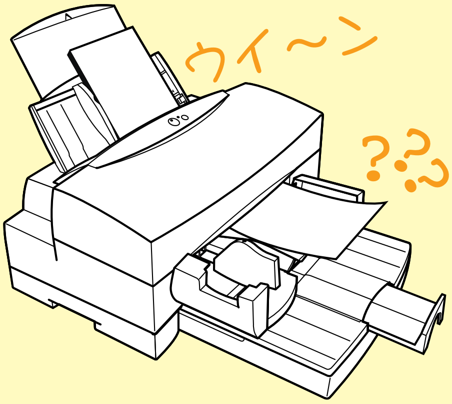


セレクタで選択しているポートを確認する

セレクタで選択しているポートが他のアプリケーションソフトに占有されている可能性があります。この場合は他のアプリケーションソフトを終了するか、該当する機能拡張書類をはずして印刷してください。

?
● 症状

プリンタは動いているのに白紙のまま出てきてしまう

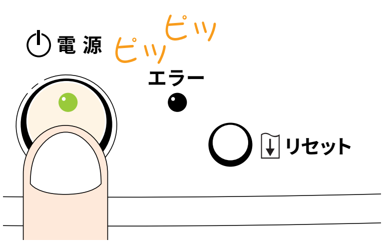


!
● 対処

ここをチェックしましょう

・ノズルチェックパターンを印刷する→

ノズルチェックパターンを印刷する



ノズルチェックパターンを印刷し、プリンタの症状を確認します。A4用紙をシートフィーダにセットし、プリンタの電源がオフの状態から、電源ボタンを押し続け（最初に電源ボタンを押したとき「ピッ」とブザーが鳴ります）2秒ほどで、2度目のブザーが「ピッ」と鳴ったら電源ボタンから指を離してください。ノズルチェックパターンの印刷が始まります。

印刷できた場合

プリンタの問題ではなく、インタフェースケーブルやアプリケーションソフト、印刷データに問題があると考えられます。

次のような症状で印刷できなかった場合

・給紙が行われない
・印刷動作が行われず、白紙で排出される

プリンタ本体の故障が考えられます。「お問い合わせシート」(→P.65)に症状を記入して、電話ご相談窓口にご相談ください。

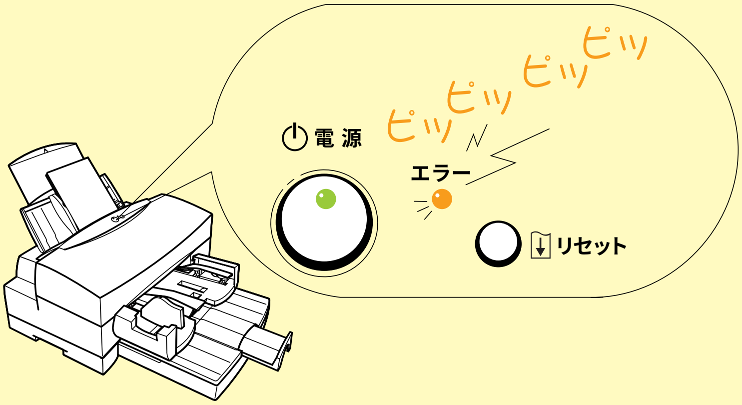
ノズルチェックパターンがかすれた場合

本書「ノズルチェックパターンの見かた」（→P.44）を参考に、かすれたインクの残量の確認やプリントヘッドのクリーニングなどをしてください。

参照 本書 P. 44「ノズルチェックパターンの見かた」

? 症状

ランプがオレンジ色に点灯してプリンタが動かない



! 対処

ここをチェックしましょう

・ブザーの回数を確認する→ 

原因がわかっているとき



原因を取り除いてリセットボタンを押してください

紙詰まりや用紙切れなど、原因の明らかなときは原因を取り除いてからリセットボタンを押してください。

原因がわからないとき



ブザーの回数を確認する

エラーが起きるとオレンジ色のエラーランプが点灯または点滅してブザーが鳴ります。このランプとブザーの鳴る回数によりプリンタの異常を知ることができます。それぞれのランプとブザーの状態を再度確認するには、いったん電源を切ってから、再度入れ直してください。

エラーランプ	ブザー	内　容	対　処
点　灯	2 回	給紙エラー 紙詰まり(→P. 4)	紙詰まり等を取り除いて、リセットボタンを押してください。
	3 回	インクなし インクタンク未装着	インクタンク内のインクの量を確認し、インク切れの場合は新しいものと交換してください。 インクタンクがセットされていない場合や正常にセットされていない場合は、インクタンクを正常にセットし、リセットボタンを押してください。
	4 回	ヘッドエラー	BJカートリッジを取り外し、セットし直してください。(→操作ガイド P. 67「BJカートリッジの交換」)
	5 回	廃インク警告	リセットボタンで回復できますが、廃インクが満杯になる前にお買い求めの販売店または修理サービス相談窓口に修理を依頼してください。
点滅2～5回	6 回	内部エラー	いったん電源をオフにしたあとコンセントを抜き、しばらくしてから接続し直して電源をオンにします。
点滅6、8回		温度異常	プリントヘッド等が高温になっています。 いったん電源をオフにしたあとコンセントを抜き、15分以上放置し、再度接続し直して電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されないときは、お買い求めの販売店または修理サービス相談窓口に修理を依頼してください。
点滅7回		廃インク 満杯エラー	お買い求めの販売店または修理サービス相談窓口に修理を依頼してください。
点滅9回以上		重度エラー	

?症状 Windows用プリンタドライバがインストールできない

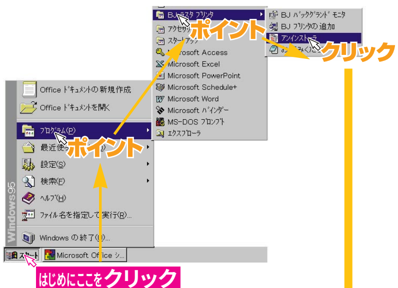
Windows

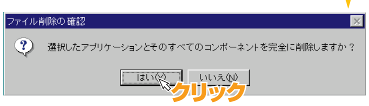


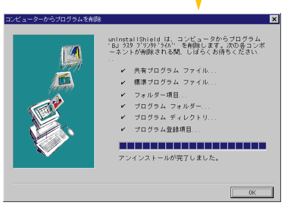
!対処 ここをチェックしましょう

- インストール手順を確認する→
- ディスクドライブ名を確認する→
- インストール用ディスクを確認する→

もう一度操作手順に従ってインストールする







「スタートガイド」(Windows3.1の場合は「Windowsプリンタドライバガイド」) を参照して、もう一度手順にそってインストールをしてください。
インストールをやり直す場合、すでにコンピュータ上にあるプリンタドライバは、［BJラスタプリンタ］の［アンインストーラ］を使って削除し、もう一度初めからインストールを行ってください。

参照 **WindowsプリンタドライバガイドP. 79、94「不要になったプリンタドライバを削除する」**

メモ **エラーが発生してプログラムが強制終了した後はWindowsが不安定な状態のため、インストールできないことがあります。また、複数のアプリケーションが開いているとメモリ不足でインストールできないことがあります。他のアプリケーションはすべて終了させ、Windowsを再起動して再度プリンタドライバをインストールしてください。**

インストール用ディスクドライブが正しく指定されているか確認する

この場合、「指定されたパスまたはディスクにファイルを発見できませんでした」というメッセージが表示されます。ドライブ名はご使用のコンピュータにより異なります。CD-ROMからインストールする場合はCD-ROMのドライブ名かアイコンを選びます。

インストール用ディスクを確認する

インストール用ディスクが壊れている可能性があります。エクスプローラ（Windows 95/Windows 98）またはファイルマネージャ（Windows 3.1）でディスクが読めるかどうか確認してください。

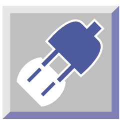
プリンタの電源が入らない

症状



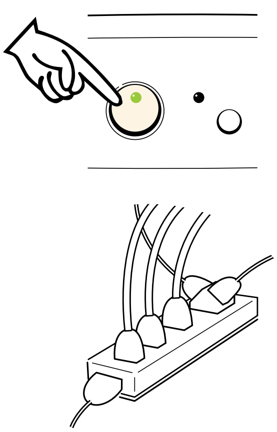
対処 ここをチェックしましょう

・電源の異常を確認する→



プリンタや電源の異常を確認する

電源が入ると、電源ランプが緑色に点滅しウォーミングアップを始めます。
ランプが点灯に変わると準備が終了し、印刷ができる状態になります。電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、次のことを確認してください。



電源ボタンを確認
もう一度電源ボタンを押して、電源ランプが点灯するか確認してください。

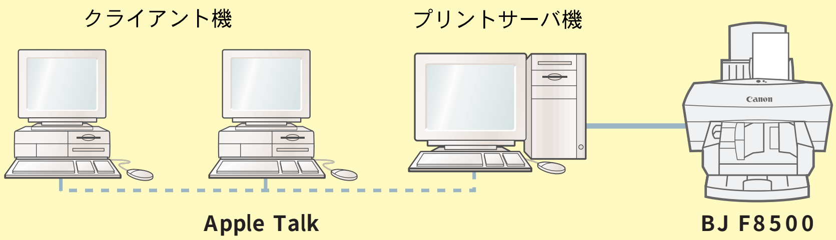
コンセントを確認
タコ足配線やコンセントの不良で、電圧が不安定になっていませんか。他の電化製品を接続して正常に動作するか確認してください。

電源ケーブルを確認
電源ケーブルが断線していないか、他の電源ケーブルと取り換えて確認してください。

「セレクタ」でプリントサーバが選択できない

● 症状

Macintosh



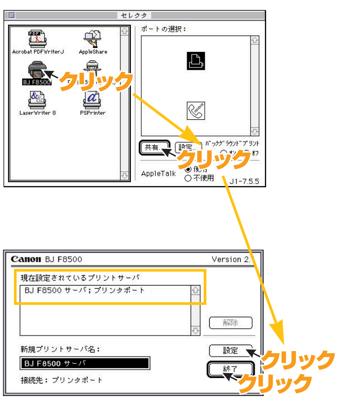
● 対処

ここをチェックしましょう

- **Macintoshのサーバ設定を確認する→**
- **ネットワークを確認する→**

プリントサーバに接続したBJ F8500を、クライアントから利用できないときは、プリンタ設定とそれぞれのネットワーク設定を調べましょう。

プリントサーバのMacintoshがサーバ設定されているか確認する



サーバ経由で印刷を行うには、サーバ機となるMacintoshでサーバ設定を行う必要があります。サーバ設定のしかたは、サーバ機のMacintoshのセレクタ画面の[共有]ボタンをクリックし、[新規プリントサーバ名]に[BJ F8500サーバ]が表示されていることを確認して、[設定]ボタンをクリックします。[現在設定されているプリントサーバ]に[BJ F8500サーバ；プリンタポート]と表示されていることを確認して、[終了]ボタンをクリックします。

メモ **プリンタをモデムポートに接続している場合は[BJ F8500サーバ；モデムポート]と表示されます。**

ネットワークが正常に動作しているか確認する

ネットワーク環境が正常に動作しているか、AppleTalkゾーンの設定が正しいか、必要なMacintoshが起動されているか確認してください。

お問い合わせの前

1. プリンタ本体を調べよう

プリンタが正常な印刷ができる状態にあるかを調べます。

こんなときは ?

プリンタが動かない？

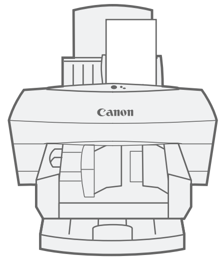
電源ランプが点灯しない……
プリンタが動作しない……
給紙しない……

電源や接続を確認しても異常がなかったら、プリンタの故障の可能性があります。お買い上げいただいた販売店、またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

プリンタは動くけれど？

白紙で印刷される ……
印刷がかすれる ….

ノズルチェックを行い、正常に印刷されるか、確認しましょう



プリントヘッドに原因がある可能性があります。
ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。
そしてプリントヘッドのクリーニングを繰り返し行ってください。それでも改善されなければインクカートリッジの交換とBJカートリッジの交換を試してください。解決されなければ､お買い求めの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

本書の参照頁P.14 P.40 P.55 P.56

2. インタフェースケーブルを調べよう

プリンタがコンピュータと正しく接続されているか確認しましょう。プリンタドライバガイドを参考にコンピュータからプリンタドライバを使って、ノズルチェックパターンの印刷を行ってみましょう。

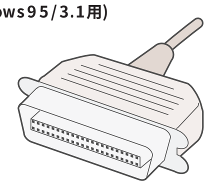
こんなときは ?

印刷が行われない？

画面に印刷中のメッセージが出ない……
画面にLPT1への書き込みエラーと表示される…..

コンピュータとプリンタを接続しているインタフェースケーブルがしっかり接続されているか調べましょう。

パラレル
インタフェースケーブル
(Windows95/3.1用)

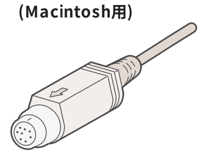


ケーブルにも注意しましょう

印刷結果が変だ？

画面と異なって印刷される…..
文字化けする…..

シリアル
インタフェースケーブル
(Macintosh用)



インタフェースケーブルによってはプリンタと正常に通信を行うための仕様が満たされていないものもありますので、販売店またはケーブルメーカの問い合わせ窓口に相談するか、別のメーカのケーブルに取り換えて印刷してみましょう。

本書の参照頁P.18 P.40 P.46 P.48 P.53

に

ご相談窓口にお問い合わせいただく前に、
もう一度、プリンタの動作、接続状況、コンピュータ
環境を調べて、トラブルの状況をまとめましょう。

3. コンピュータを調べよう

コンピュータにインストールされているアプリケーションソフトやコンピュータの環境を調べてみましょう。

こんなときは ?

自分の使っているアプリケーションソフトで印刷されない？

印刷が途中できれる……

部分的に印刷できない……

お使いになっているアプリケーションソフトに原因があるかを判別するために、WindowsやMacintoshに添付されている標準的なアプリケーションソフトで印刷してみましょう。

◆標準的なアプリケーションソフトで印刷する

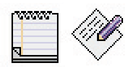
Windows

メモ帳
ワードパッド



Macintosh

ノートパッド
Simple Text



標準的なアプリケーションで印刷できなかったらプリンタドライバが選択されていない、または正しくインストールされていない場合があります。プリンタドライバの選択とプリンタドライバのインストールが正しく行われているかご確認ください。

◆標準的なアプリケーションソフトで印刷できたら

・ 使用しているアプリケーションソフトを調べる

使用しているアプリケーションソフトの設定が正しくされていないか、そのアプリケーションソフト固有の問題の可能性があります。アプリケーションソフトの取扱説明書をご確認のうえ、アプリケーションソフトメーカの相談窓口に問い合わせしてみましょう。

・ 使用しているプリンタドライバのバージョンを調べる

アプリケーションソフトとプリンタドライバによって印刷処理が行われますが、そのときソフトウェア上の問題で印刷結果に不具合がでる場合があります。新しいバージョンのプリンタドライバを使用することで、問題が解決される場合がありますので、最新のバージョンのプリンタドライバ（バージョンの確認方法は本書P.67 、入手方法は本書P.69を参照）を使用することをお勧めします。

・ コンピュータのメモリやハードディスクを調べる

お使いのコンピュータのメモリやハードディスクの容量を調べてください（→P.66）。お客様の使用しているアプリケーションソフトに十分見合うだけ確保されていないと、誤動作の原因になります。アプリケーションソフトを同時に複数起動した状態で印刷を行ったり、データ量の大きい画像を印刷したりするときに、システムのメモリが不足（→本書P.50またはP.54）していると正常に印刷されないことがあります。また、ハードディスクの容量が不足していると、正常に印刷されないことがあります。

トラブルが解決されない場合は、トラブルの状況とコンピュータの使用環境などをお問い合わせシートに記入の上、電話ご相談窓口にご相談ください。

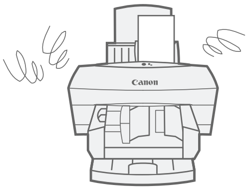
参照P.65 P.68

目的に合った問い合わせ先を選びましょう

前ページの確認を行ってもなおトラブルの原因がはっきりしない場合は次の要領でお問い合わせしてください。

プリンタの故障の場合は？

プリンタがどうやっても動かなかったり、重度エラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。



プリンタ本体の故障と判断されるとき

修理のご依頼

プリンタ本体に原因

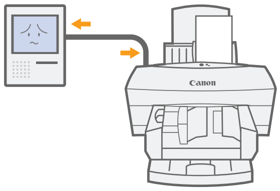
お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

本書P.70へ

トラブルの原因がわからない？

プリンタの動作が正常に行われ、ソフトウェアの設定も問題なければ、インタフェースケーブルやコンピュータシステム（メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると思われます。

インタフェースケーブルやコンピュータのシステムに原因がある



トラブルや取り扱い方法のお問い合わせ

インタフェースケーブルやシステムに原因

確認の結果や症状を記入しましょう

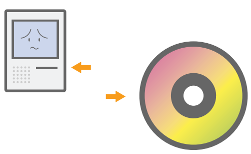
確認の結果や具体的な症状などをお問い合わせシートに記入してから、電話ご相談窓口にお問い合わせ下さい。

本書P.68へ

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルはコンピュータシステムの原因かあるいはソフトウェア自体に原因があると予想されます。プリンタドライバを最新バージョンにインストールし直すと問題が解決される場があります。また、アプリケーションソフト固有の問題がある可能性もありますので、アプリケーションソフトメーカのご相談窓口へもお問い合わせください。

プリンタドライバのバージョンやアプリケーションに原因がある



コンピュータのシステムに原因

最新のプリンタドライバを入手したい

プリンタドライバのバージョンアップ

NIFTY-SERVEキヤノンステーションまたはキヤノン販売インターネットダウンロードサービス(http://www.canonsales.co.jp/Download/down-bj.html)で入手できます。ここにプリンタドライバの最新バージョン情報や特定のアプリケーションソフトに関わるトラブル情報も掲載されていますので、ぜひご活用ください。また、パソコン通信を利用できないお客様のために郵送サービスも実施しております。

本書P.69参照

アプリケーションソフトに原因

アプリケーションソフトメーカのご相談窓口へ

アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、メーカのご相談窓口にもお問い合わせください。ソフトウェア固有の問題に関する情報が得られます。

お問い合わせシート（電話ご相談窓口へお問い合わせのとき）

ご相談の際はすみやかにお答えするためにあらかじめ下記の内容をご確認の上、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、かけまちがいのないよう電話番号はよくお確かめください。

【プリンタの接続環境について】

BJプリンタと接続しているコンピュータの機種名：________________

内蔵メモリ容量：__________MB／ハードディスク容量：__________

メモリ容量を調べるには？
ハードディスク容量を調べるには？
次のページを参照

使用しているOSの種類：
- □Windows98　（バージョン：　　　　）
- □Windows95　（バージョン：　　　　）
- □Windows3.1（バージョン：　　　　）
- □MS-DOS　　（バージョン：　　　　）
- □Macintosh　（バージョン：　　　　）
- □その他　　　（　　　　　　　　　　）

OSのバージョンを調べるには？
次のページを参照

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称：________________

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン：________________

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　）□その他（　　　　　）

インタフェースケーブル　メーカ：__________／品　名：__________

【プリンタ設定について】

プリンタドライバのバージョンNo.：________________

プリンタドライバのバージョンを調べるには？
P.67を参照

＊コンピュータ上プリンタ設定のバージョン情報、あるいはドライバFDの readme fileで確認できます。

ご使用の動作モード：□BJ　□ESC/P　□PC-PR201　□その他（　　　　　　　　）

【エラー表示】

エラーメッセージ(できるだけ正確に)：(________________________)

エラー表示の場所：□コンピュータ　□プリンタ

【確認の結果を記入してください】

プリンタの電源ランプ →	□点灯した	□点灯しない	□点滅している
プリンタのエラーランプ →	□点灯した	□点灯しない	□点滅している
プリンタからのノズルチェックパターン →	□印刷した	□印刷しない	□正常に印刷できない
プリンタドライバからのテストプリント →	□印刷した	□印刷しない	□正常に印刷できない
アプリケーションソフトからの印刷 →	□印刷した	□印刷しない	□正常に印刷できない

【具体的な症状を記入してください】

修理サービスまたは電話ご相談窓口の一覧表は本書P.70を参照してください

プリンタの接続環境、設定を調べよう

お問い合わせシートのシステムの環境や、ドライバのバージョンなど、記入のしかたがわからないときは、このページを見て調べてください。

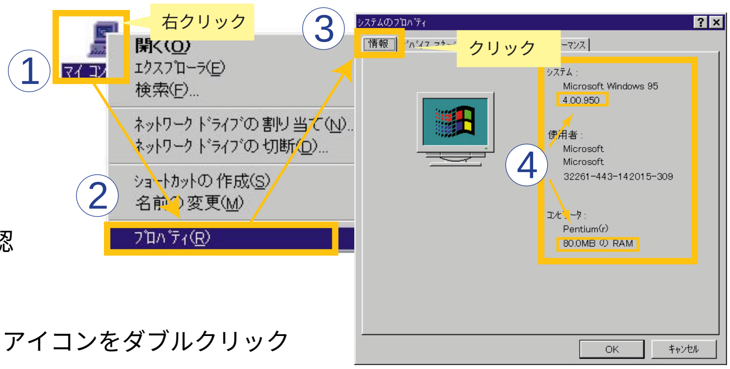
A：OSのバージョン、B：メモリ容量を調べるには

Windows

起動したときのロゴ画面に、
→「Windows 95」または「Windows 98」と表示される場合は Windows95/Windows98 の手順をお読みください。
→「Windows 3.1」と表示される場合は、OSのバージョンは3.1です。
メモリ容量を調べるには Windows 3.1 の手順をお読みください。

Windows95/Windows98

1. [マイコンピュータ]を右クリック
2. [プロパティ]を選択
3. [情報]タブをクリック
4. バージョン情報とメモリ容量を確認

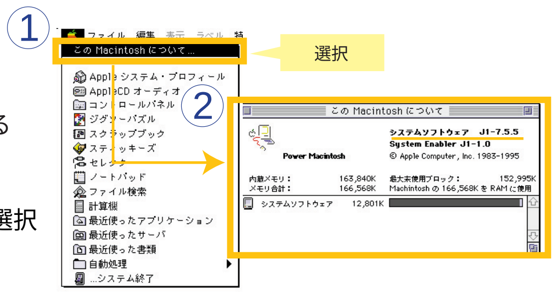


Windows3.1

1. [プログラムマネージャ]の[メイン]アイコンをダブルクリック
2. [MS-DOSプロンプト]をダブルクリック
3. キーボードから「mem」と入力し ↵ キーを押す
4. [全メモリ]に表示されているメモリの容量を確認
5. 「exit」と入力し ↵ キーを押してWindowsに戻る

Macintosh

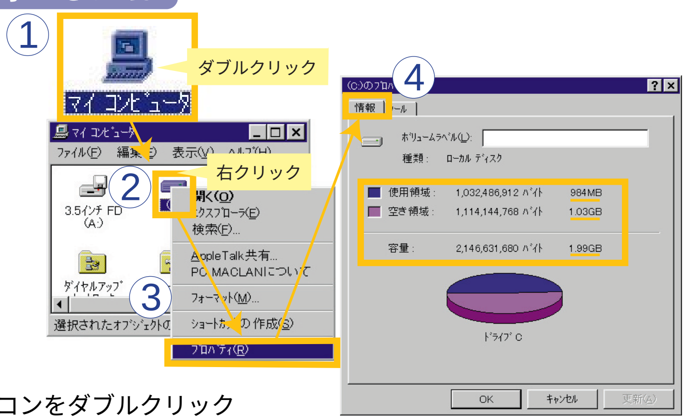
1. アップルメニューの[このMacintoshについて]を選択
2. バージョン情報と搭載メモリを確認



C：ハードディスクの容量を調べるには

Windows95/Windows98

1. [マイコンピュータ]をダブルクリック
2. ハードディスクドライブのアイコンを右クリック
3. [プロパティ]をクリック
4. [情報]でハードディスクの容量を確認

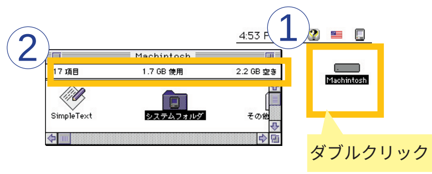


Windows3.1

1. [プログラムマネージャ]の[メイン]アイコンをダブルクリック
2. [ファイルマネージャ]アイコンをダブルクリック
3. ウィンドウの下部に表示されているハードディスクの容量を確認

Macintosh

1. ハードディスクのアイコンをダブルクリック
2. 現在使用しているハードディスクの容量と、残り容量を確認

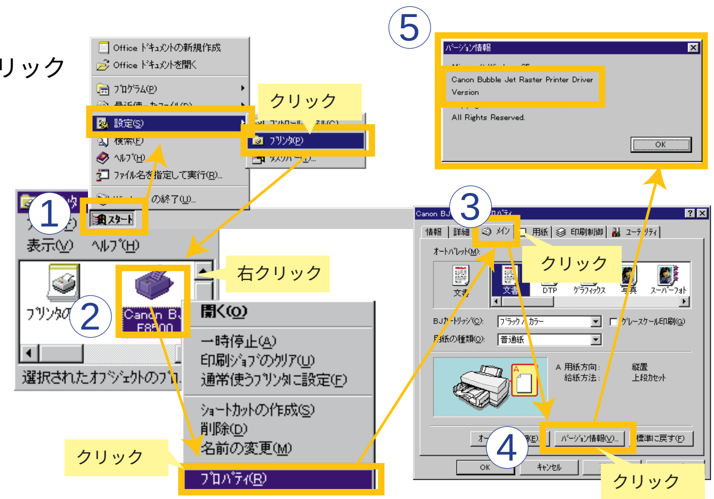


D：プリンタドライバのバージョンを調べるには

コンピュータの表示情報で調べる

Windows95/Windows98

1. [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2. [Canon BJ F8500]を右クリックしてから[プロパティ]をクリック
3. [メイン]タブをクリック
4. [バージョン情報]をクリック
5. バージョンを確認

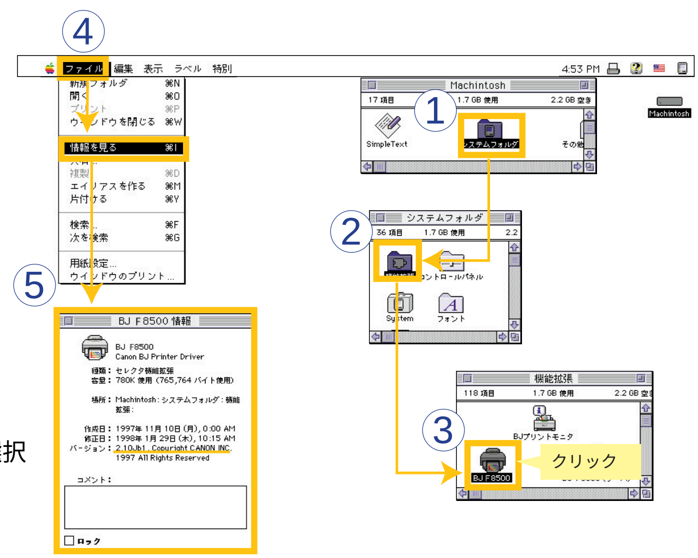


Windows3.1

1. [BJラスタプリンタドライバ]グループを開き、[BJラスタセットアップ]をダブルクリック
2. [設定]シートの[組み込まれているBJプリンタ]に[Canon BJ F8500 - LPT1:]が表示されていることを確認して、[プリンタの設定]をクリック
3. [バージョン情報]をクリック
4. 表示されているバージョンを確認

Macintosh

1. システムフォルダを開く
2. 機能拡張フォルダを開く
3. [BJ F8500]のアイコンをクリック
4. [ファイル]メニューの[情報を見る]を選択
5. バージョンを確認



製品に関する情報窓口のご案内

お電話によるご相談の他にインターネット、パソコン通信、FAX情報サービスを利用して、製品仕様や関連製品など、製品に関する情報を引き出すことができます。通信料金はお客様のご負担になりますのでご了承ください。

●電話サポート

BJプリンタの取り扱い方法及び修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記の窓口にご相談ください。

お客様相談センター　全国共通電話番号
キヤノンお客様サポートネット **0570-01-9000**

音声メッセージに従って該当番号を選択してください。BJプリンタの該当番号は41です。
(該当番号は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。)

受付時間： 平日　9:00〜12:00　13:00〜18:00　19:00〜21:00
土・日・祝祭日　10:00〜12:00　13:00〜17:00　(1月1日〜3日を除く)

全国64ヶ所の最寄りのサービス拠点までの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えいたします。
尚、携帯電話等をご使用の場合は**043-211-9319**をご利用ください。

● 消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキヤノン製品取り扱い店及びキヤノン販売（株）販売窓口にてご購入ください。尚、ご不明な場合は**お客様相談センター**にご相談ください。

●インターネット

キヤノン販売ホームページの「Meet The Wonder BJ」のページ(http://www.canon-sales.co.jp/BJ/index-j.html）をご覧ください。BJプリンタの仕様や関連製品、FAQ(よくあるお問い合わせ)の対処方法、BJプリンタのセルフチェックなどお役に立つ情報が掲載されています。

●パソコン通信：NIFTY SERVEキヤノンステーション

NIFTY SERVEアクセス後、「GO SCANON2」と入力してください。
「インフォメーション　サポートコーナー2」の中の「電子会議室」の「（プリンタBJ/BJC）インフォメーション」に掲載されています。

●FAX情報サービス

札幌011(728)0485　秋田0188(26)0441　仙台022(211)5730　東京03(3455)5962
名古屋052(936)0758　大阪06(6444)4580　広島082(240)6729　高松087(826)1621
福岡092(411)9510

音声メッセージに従って、操作してください。
ダイヤル回線をご利用の場合は、トーン切り換えを行ってください。
(上記の電話番号、受付番号は、予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください)

最新プリンタドライバの入手方法

プリンタドライバに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。
バージョンアップ情報およびファイルの入手窓口は次のとおりです。
ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

インターネット、パソコン通信でのダウンロードまたは郵送サービスによりプリンタドライバの最新バージョンを入手できます。

●インターネット

キヤノン販売のホームページでBJプリンタドライバダウンロードサービスを利用できます。
インターネットの通信料金のみで電話回線またはISDNを通してプリンタドライバを入手できます。
キヤノン販売ホームページ（http://www.canon-sales.co.jp/BJ/index-j.html）より「ダウンロードサービス」を選んでいただくか、直接http://www.canon-sales.co.jp/Download/down-bj.htmlのページにアクセスしてください。

●パソコン通信：NIFTY SERVEキヤノンステーション

NIFTY SERVEアクセス後、「GO SCANON2」と入力してください。
「インフォメーション サポートコーナー2」の中の「データライブラリ」の「【BJ/BJC】ドライバ・ライブラリ」にプリンタドライバが登録されています。
＊通信料はお客様のご負担になります。

●郵送サービス

郵送サービス手数料を郵便振替にてお払い込みいただき、プリンタドライバのフロッピーディスクを郵送にてお届けいたします。お申し込み方法、プリンタドライバの種類、内容、金額はFAX情報サービス（音声メッセージに従って99#と押してください）などでドライバの種類や申し込み方法を確認した上で、下記振込先へお振込みください。

口座番号：00160-1-51418
口座名称：セザックス株式会社キヤノンプリンタドライバ係
・「通信欄」には必ず「品番・名称・FD種別」をご記入ください。
・「払込住所氏名欄」の記載住所へ発送させていただきます。
・お客様の電話番号は必ずご記入ください。

（上記の電話番号、受付番号は、予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください）

用語集

ATM
Adobe Type Managerの略語。米国Adobe Systems社が開発した、PostScriptフォントをPostScriptに対応していないプリンタで印刷するためのソフトウェア。

BIOS
コンピュータにあらかじめ内蔵されている基本入出力管理のソフトウェア。通常メニュー形式でユーザが管理できる。

BJカートリッジ
プリントヘッドがついた交換型カートリッジ。
取り付けるインクタンクに応じてカラーBJカートリッジ、ブラックBJカートリッジ、フォトBJカートリッジの3種類がある。

BJステータスモニタ
プリンタドライバの機能の一部。プリンタの状態を監視してエラーや警告のメッセージを表示する。

ColorSync
ディスプレイ、プリンタ、スキャナは各々人間の目にみえる色を再現するのに異なる色再現範囲を持っている。このずれを無くすために考えられたカラーマネージメントを行うソフトウェア。

ECP
プリンタとコンピュータの通信方法を規定したインタフェース規格IEEE1284の中の双方向通信モード。

LPT1
Windowsでプリンタを接続するポートのこと。

OS
→基本ソフト

PostScript
米国Adobe Systems社が開発したページ記述言語。PostScriptに従って定義されたフォントはPostScriptフォントと呼ばれる。

QuickDraw
Macintoshが持つ、プリンタの出力およびモニタの表示を行う描画処理システム。

TrueType
米国Apple Computerと米国Microsoft社の共同開発による、アウトラインフォント（文字の形状を数学的な直線や曲線で定義したフォント）を生成する技術、またはそのフォント。

WPSドライバ
Windows Printing Systemに対応したプリンタドライバ。

アイコン
文字の代わりに機能などを表すために使われている絵や記号のこと。ソフトウェアの画面上に置かれ、ここをクリックすると機能が実行される場合が多い。

アンインストール
一度ハードディスクにインストールしたソフトウェアを全て削除する作業のこと。

一般保護違反
アプリケーションソフトのバグ(不具合)、メモリ不足、増設したメモリと既に装着されているメモリの相性などが原因で発生するシステム上のエラー。「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。問題が解決されない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」とコンピュータ画面上に表示され、このメッセージ上にある[詳細(D)>>]をクリックすると「一般保護違反です」と表示され、その下に数字やアルファベットでエラーの内容が表示される。これをメモして、ソフトウェアの製造元に問い合わせて対処を探ることになる。

色補正
プリンタで印刷した結果の色を何かの基準に合わせるときに行うプリンタドライバの設定。

インクタンク
BJカートリッジに取り付けるインクが入っている部品で着脱が可能。プリントヘッドはついておらず、空になったインクタンクのみ取り外して交換することができる。

インストール
ソフトウエアをコンピュータのハードディスクに書き込んで、そのソフトウェアを使用できるようにする作業のこと。

インタフェースケーブル
プリンタとコンピュータを接続するケーブル。
プリンタケーブルとも呼ばれる。

オートパレット
印刷する対象に応じて選択できる。プリンタドライバの設定を簡単に行うためのもの。

漢字Talk
Macintoshにおける日本語OS。

ガンマ係数
プリンタやディスプレイなどで明暗を決める値。

ガンマ補正
プリンタやディスプレイなどで明暗を調整すること。

機能拡張書類
Macintoshの機能を拡張するためのソフトウェアを格納するためのもので、システムフォルダの中に機能拡張書類フォルダとして存在する。

基本ソフト
Windows 95、Macintoshの漢字Talkなどコンピュータを使うための基本となるソフトウェアのこと。OS(Operating System)ともいう。

切替器
コンピュータとプリンタの間を途中介在する機器。一台のコンピュータに複数のプリンタを接続するときに使う。どのプリンタで印刷するかを選択する切り替えスイッチが付いている。

グラデーション
色の明暗が連続的に変移すること。

クリーニング
プリントヘッドのノズルが目詰まりした場合に実行する回復操作。

クリック
マウスのボタンを指で1回押して、すぐ離すこと。Windows用のコンピュータはボタンが左右に2つあり、マウスをクリックするとは左ボタンをクリックすることを意味する。右ボタンをクリックすることは右クリックという。

システム
コンピュータ、OS、ハードディスクなどの周辺機器などをまとめたコンピュータ環境の総称。

スプール
コンピュータからプリンタにデータを送るときに直接プリンタにデータを送らず、ハードディスクなどの記憶装置にデータを一時的に貯えながら、データをプリンタに送る印刷処理。これによって印刷中にも他の作業を並行して行うことができる。

スライドバー
マウスでドラッグしてスライドさせて設定を変える調整レバーのようなもの。

セレクタ
Macintoshでアップルメニューにある機能でプリンタなどを選択する。ここで自分の使うプリンタを選択しないと印刷できない。

外付けバッファ
コンピュータとプリンタの間を途中介在する機器。コンピュータからプリンタにデータを送るときに一時的にデータを貯えることができ、これによってコンピュータが印刷処理に占有される時間が短くなる。

ダイアログボックス
コンピュータでソフトウェアの設定を行うときに画面上に出てくるシートのようなもの。複数の設定項目がこの中に含まれている。

ダウンロード
パソコン通信やインターネットを通して、ソフトウェアを入手すること。

ダブルクリック
マウスのボタンを指で素早く2回押して、すぐ離すこと。Windows用のコンピュータは左ボタンを2回押すことを意味する。

テストプリント
プリンタが正常に印刷動作を行うことができる状態であるかを確認するためのテスト印刷のこと。

ドラッグ
マウス操作のひとつで、マウスのボタンを一回押し、そのボタンを離さないでそのままの状態でマウスを動かすこと。デスクトップ上で何かを動かしたりするときに使う。

ノズルチェックパターン
プリントヘッドのインクが噴射する部分をノズルと呼び、そのノズルからインクが正しく噴射されているかを確かめるためのテストプリントのこと。プリントヘッドのノズルが正常なときは、階段状の線がノズルの数だけ印刷される。

ハードディスク
ソフトウェアやソフトウェアで作成した文書データなどを保存する機器。コンピュータに最初から一体で内蔵されていることが多い。

標準インク
フォトインクに対してインクの濃度が濃い従来のインクのこと。表やグラフなどのビジネスカラー文書に向いている。

フォトインク

写真などの階調表現が重視される画像に向いた濃度の薄いインク。標準インクで写真を印刷するときに品位を損なう粒状感が、フォトインクではなくなり自然な仕上がりになる。

プリンタドライバ

プリンタをOSで使用するためのソフトウェア。WindowsやMacintoshで使用するためのプリンタドライバがプリンタに付属してくるので、それぞれのOSにインストールしてプリンタから印刷できるようにします。

プリントサーバ

ネットワークにおいてプリンタを接続するコンピュータ端末のこと。

プリントヘッド

BJカートリッジのインクを噴射する重要な部分。乾燥させたり衝撃を与えたりすると、印刷できなくなる。

プロパティ

Windows(Windows 95以降)で何らかの機能の設定を変更するときに使用するもの。[プロパティ]ボタンやメニューの中の[プロパティ]をクリックすることで、設定シート（プロパティシートと呼ばれる）を表示させ、その中の設定を変更する。

ポイント

マウスを動かすと画面上を移動するマウスポインタをメニューの項目やアイコンなどの上に置くこと。クリック、ダブルクリックなどの操作は、項目をポイントした後に行う。

ポート

プリンタなどをコンピュータに接続するときの接続する場所のこと。プリンタを接続する場所はプリンタポートという。

ホームポジション

プリンタの内部に取り付けられたBJカートリッジの印刷してないときの定位置。この位置にあるときは、BJカートリッジのプリントヘッドはプリンタ機構によって乾燥から保護される。

右クリック

Windowsで使用するときにマウスの右ボタンを指で１回押して、すぐ離すこと。

メモリ

コンピュータの部品で、ソフトウェアが起動するときに、ソフトウェアの一部がここに移動して駐在し、ソフトウェアが行う仕事を処理する役目をもつ。コンピュータの性能を左右する一つの要素で、どれくらいの大きさのものが駐在できるかを表すために、コンピュータのカタログでは、メモリ容量32Mバイトというように数字で記載されている。

用語索引

<英数字>

<あ行>

<か行>

<さ行>

<た行>

<な行>

<は行>

<ま行>

<や行>

<ら行>

Canon

BJ F8500 トラブルクリニック

この印刷物は古紙を５０％含んだエコマーク認定の再生紙を使用しています。

QA7-0420-V02 0499AB

PRINTED IN JAPAN